

第11次秋田市総合計画

平成22年度

実施計画

平成22年 4 月

目 次

第1 計画策定の基本的考え方	1
第2 平成22年度予算との関係	1
第3 計画推進のための取組	2
第4 分野別推進計画	4
1 章 豊かで活力に満ちたまちづくり	5
1 節 商工業の振興	
2 節 農林水産業の振興	
3 節 交流人口の拡大	
2 章 緑あふれる環境を備えた快適なまちづくり	19
1 節 環境の保全	
2 節 都市基盤の確立	
3 章 健康で安全安心に暮らせるまちづくり	32
1 節 安全な生活の実現	
2 節 安心して暮らせる毎日の実現	
4 章 家族と地域が支えあう元気なまちづくり	45
1 節 家族や地域を支える絆づくり	
2 節 地域福祉の充実	
3 節 市民の主体的な活動の実現	
5 章 人と文化をはぐくむ誇れるまちづくり	62
1 節 文化の創造	
2 節 教育の充実	
第5 重点・横断テーマへの取組	76
第6 地域別整備方針	79
第7 19-21期計画の目標値変更箇所一覧	86

第1 計画策定の基本的考え方

第11次総合計画における実施計画は、毎年度の予算編成を踏まえ、期間計画の目的体系に沿って施策・事業などを整理し、策定するものです。

なお、今年度は新たな総合計画の策定年度にあたるため、19-21期計画を1年延長することとしております。それに伴って生じた目標値の変更については、「第7 19-21計画の目標値変更部分一覧」に記載しています。

第2 平成22年度予算との関係

平成22年度の本市の予算額については、一般会計は1,239億円（前年比10.0%増）、大森山動物園や国民健康保険事業、介護保険事業などの特別会計は598億円（前年比4.1%増）、病院事業や上下水道事業の企業会計は406億円（前年比5.1%減）です。また、一般会計歳出のうち、職員の人件費や扶助費※などの義務的経費を除いた総額は580億円（前年比15.5%増）となります。

本計画には、今年度予算に基づいて実施する様々な事業や取り組みのほか、重点・横断テーマ、各施策に関連する管理費などの一般事務的な経費を掲載しています。

※扶助費:子ども手当や生活保護費、児童の保育所への入所等に関する児童措置費といった費用

第3 計画推進のための取組

本市では、各分野別将来都市像を実現するため、満足度の高い行政サービスの実現や効率的な市政経営のために、様々な取り組みを進めています。

これら計画推進のための取組について、22年度に実施する主なものを以下に掲げました。

1 行政サービスの向上

取組	取組の具体的な内容
住民基本台帳ネットワークシステム運用経費	住民基本台帳ネットワークシステムの円滑な運用を図るため、定期点検および保守等により維持管理を行う。
戸籍システム運用事業	戸籍をすべてデータベース化し、コンピュータにより管理・運用する電算処理システムの維持管理を行う。
公的個人認証機器保守経費	機器の保守を行い、電子証明書の発行事務を円滑に行う。
戸籍・住民基本台帳管理費	戸籍および住民基本台帳を適正に管理する。
窓口番号発行システム維持管理経費	窓口番号発行システムの円滑な運用を図るため、定期点検および保守により維持管理を行う。
電子入札運営事業	電子入札システムの安定的な運用を図る。
行政情報ネットワークシステム運用事業	全庁LANの保守・管理および機器の更新等を行うとともに、情報セキュリティ対策を実施する。
情報統計課管理費	住民基本台帳や国民健康保険、市民税などの基幹業務コンピュータの運用および後継システムの選定作業を行う。
電算業務委託経費	基幹業務コンピュータのプログラム修正等を外部委託により行う。
地域情報化推進経費（電子自治体の推進）	市有施設等の案内・予約や市の各種申請手続等がインターネットを通じて行えるよう電子自治体を推進する。
総合行政ネットワーク（LGWAN）接続経費	総合行政ネットワークシステム（LGWAN）の運用を行う。
各種証明書自動発行システム運用経費	各種証明書自動発行システムの円滑な運用を図るため、定期点検および保守等により維持管理を行う。
職員研修費	新秋田市人材育成基本方針および秋田市職員研修基本計画に基づき、部局研修への支援、研修所研修（基本研修・選択研修・派遣研修）を実施する。
市民100人会運営事業	会員の任命替えを行う（任期2年）。会員から市政に関する意見聴取を行う。
市民ミーティング	開催を希望する各地区振興会や市内振興会会長との市民ミーティングを開催する。

しあわせづくり秋田市民公聴 条例の運用	条例の対象となる計画等について、運用委員会を開催して運用する。また、計画等の結果を公表し周知する。
市政情報の提供	広報あきたや市政テレビ・ラジオの情報内容の充実と戦略的な広報活動の展開を行う。

2 行政経営の確立

取組	取組の具体的な内容
新秋田市総合計画策定経費	人口減少や厳しい財政状況、新たな行政課題の増加など、本市を取り巻く環境が大きく変化していることから、市長公約に掲げた主要施策を推進し、元気な秋田市づくりを進めていくため、市民ニーズや社会経済情勢を反映しながら新たな総合計画を策定する。
第11次秋田市総合計画推進経費	第11次秋田市総合計画の進捗管理を実施する。
公共施設の維持管理コスト縮減	市有建設物の維持管理状況を調査し整備を進めている施設台帳と現地照合し、併せて施設の現状分析等に基づいて保全・修繕などのルール作りを行う。
収納率向上対策事業	滞納処分を強化し、インターネット公売を継続実施するとともに、早期納付に向けて指導する。また、平成23年度を目処とする口座振替加入率35%の達成に向け、文書による加入促進のため口座振替依頼書を8千人に送付する。
固定資産土地評価替業務委託経費	平成24年度の評価替えに向け用途地区および路線データ等の見直しを行い、路線価評定までの一連の作業を3カ年で行う。
公有財産台帳整備システム運用経費	平成21年度までに作成した公有財産のデータ・資料を、市有財産台帳管理システムに移行し、未利用地・未利用資産の把握や売却等を検討するために運用する。
地籍調査事業	河辺・雄和地域の地籍調査を実施し、その成果を地籍図・地籍簿にまとめ、国の認証を受け登記所に送付して古い公図を改める。また、街区基準点の管理・保全を行う。
市有物件建物災害共済の一部共済から全部共済への移行経費	平成21年度から木造建築物（3級）は全部共済に移行しているが、全ての建物を全部共済へ移行するため、増額した共済分担金を負担する。

第4 分野別推進計画

第11次総合計画では、平成27年度における本市のめざすべき将来都市像「しあわせ実感 緑の健康文化都市」を実現するため、5つの分野別将来都市像を設定し、それに連なる様々な施策・事業を実施することとしています。

ここでは、22年度に取り組む施策や事業等について、分野別将来都市像毎に、主な事業の内容と予算額、さらには、重点・横断テーマである市民協働・都市内地域分権と次世代育成との関連という構成で整理をしています。

1 章 豊かで活力に満ちたまちづくり

- ・ 拡充した各種企業支援策により、市内企業の事業拡大や事業高度化、新規企業の立地を促進します。
- ・ 未就職の新卒者の市内企業での実務研修や就職に必要な資格取得のための受講料を新たに助成します。
- ・ ロシア極東コーディネーターの配置等により、対岸諸国における市場開拓を促進するほか、新規ロシア航路開設を支援します。
- ・ 多様な担い手の確保・育成を図るとともに、農畜産物の生産・販売活動に対する支援やブランド化などにより、農業経営の規模拡大や複合化を推進します。
- ・ 地産地消推進策として、直売施設や学校給食等を通じた市内農林産物の供給拡大を推進するとともに、「あきた市民農楽校」開設による市民の「農」と「食」に関する理解の醸成を図ります。
- ・ 未利用材等のバイオマス資源活用に向けた調査を実施し、林業の活性化に向けた取り組みを推進します。
- ・ 中通一丁目地区市街地再開発事業を促進するため、再開発組合に対して関連経費を補助するとともに、広場用地を取得します。
- ・ 若い担い手を対象とした助成制度を新設するほか、まちの駅、アルヴェのきらめき広場およびぽろーど等を利用するイベントの実施などに努めます。
- ・ 秋田市ポートタワー「セリオン」を道の駅に登録し、秋田港周辺のにぎわい拠点の充実を図ります。

1 章にかかわる事業の22年度予算額計

10,470,234 千円

(そのほか繰越分 262,205 千円)

22年度予算額(千円) 21年度予算額(千円)

1節 商工業の振興		6,196,860	6,127,563
1項 企業立地、事業拡大の推進	1 企業誘致と市内企業の活性化	467,720	531,769
	1 企業誘致と市内企業の活性化	406,526	471,199
	2 起業と新規事業展開への支援策の実施	57,864	57,858
	3 企業向け用地の開発・整備の推進	3,330	2,711
	2項 市内企業の活性化の推進	4,926,495	4,901,331
	1 企業の販路拡大の促進	0	0
	2 地域ブランドの創出の促進	1,130	1,150
	3 企業の経営基盤強化への支援	4,902,541	4,875,966
	4 地域の特色をいかした商店街づくりの促進	22,824	24,215
	3項 雇用拡大の推進	522,051	399,818
	1 雇用創出の促進	16,546	6,626
	2 人材育成と求職者への支援	115,402	10,641
	3 働きやすい環境の整備	390,103	382,551
	4項 貿易と物流の拡大	280,594	294,646
	1 輸出入の均衡のとれた貿易振興策の実施	8,524	5,607
	2 広域交通機能の向上とネットワーク化の促進	7,143	15,143
	3 卸売市場機能の充実	264,927	273,896
2節 農林水産業の振興		818,657	811,964
1項 農林水産業経営の確立	1 農林水産業経営体の育成	561,704	450,224
	1 農林水産業経営体の育成	508,867	405,359
	2 農林水産業の収益の向上	41,681	43,552
	3 生産・流通・販売体制の構築	11,156	1,313
	2項 豊かな農山村の形成	256,953	361,740
	1 農村空間の整備	33,241	158,454
	2 森林資源の保全	223,583	203,139
	3 里地・里山の保全	129	147
3節 交流人口の拡大		3,454,717	440,941
1項 観光振興の推進	1 通年滞在型観光の確立の促進	287,813	202,251
	1 通年滞在型観光の確立の促進	7,225	500
	2 観光資源の整備と有効活用策の実施	243,110	174,249
	3 広域的な観光振興の実施	9,173	8,906
	4 コンベンション誘致の促進	11,600	17,796
	5 都市と農村間の交流の促進	16,705	800
	2項 にぎわいの創出	3,166,904	238,690
	1 中心市街地の活性化	3,027,528	104,002
	2 地域のにぎわい拠点の充実	139,376	134,688

1 節 商工業の振興

1 項 企業立地、事業拡大の推進

1 企業誘致と市内企業の活性化

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
企業誘致活動費	新規企業の立地や既存誘致企業の増設等を促進するため、企業訪問等による誘致活動を行う。また、本市の概要や優遇制度等を紹介する企業立地パンフレットを作成するほか、関連機関と連携し企業集積に向け積極的な取り組みを展開する。	7,524	7,524		
企業情報収集事業	企業情報データベースの有効活用を図るとともに、的確な企業情報の収集・分析を行う。	796	796		
商工業振興奨励措置事業	既存企業の事業拡大や設備高度化、新分野進出を促進するとともに、新規企業の立地を進めることにより、地域経済の活性化と雇用拡大を図るため、工場等の新增設(秋田市商工業振興条例の認定事業者)に対して各種助成を行う。	339,587	339,587		
工業団地整備・管理費	西部工業団地において緩衝緑地の整備を計画的に進める。また、市の工業団地や七曲臨空港工業団地において、空地除草や公園の管理など適切な維持管理に努め、事業環境の向上を図る。	47,856	17,173	○	
七曲臨空港工業団地振興事業	旧河辺町が秋田県と締結した協定に基づき、団地内の誘致企業等に対し、水道料金負担を市町合併前の水準で維持するため必要な措置を講じる。	9,389	9,389		
在京経済人懇談会開催経費	企業立地促進等の本市産業の活性化に資するため、本市と関わりのある在京経済人や誘致企業の本社代表者等を招き、本市産業振興施策等への提言・助言を広く求めるとともに本市の立地環境をPRする。	1,374	1,374		

2 起業と新規事業展開への支援策の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
チャレンジオフィスあきた運営経費	施設の機能を維持し、入居者がより快適に利用できるよう、建物・設備・外構等を適切に維持管理する。	43,786	16,901		
チャレンジオフィスあきた入居者支援経費	入居者の経営課題・ニーズ等を把握し、インキュベーション・マネジャーを中心として適切な助言・指導を行うことにより、入居者の事業の成長を促進する。	14,078	14,078		

3 企業向け用地の開発・整備の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
新都市開発整備事業推進経費	新都市開発整備事業推進のため、関係各機関と調整を図るとともに、既に取得済（秋田市土地開発公社）である産業用地の維持管理を行いながら分譲を促進する。	2,577	1,861		
新都市産業区用地活用事業	小區画用地の売却・貸付は市から直接行うこととなったため、18年度に小區画化した用地を計画的に市土地開発公社から買い戻す。	753	0		

2 項 市内企業の活性化の推進
2 地域ブランドの創出の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
工芸品振興事業	工芸品のPRおよび販路拡大のためのパンフレット印刷、工芸品まつりを開催する。	1,130	1,130		

3 企業の経営基盤強化への支援

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
商業関係団体助成事業	商業関係団体が実施する中小企業への巡回指導などの経営改善普及事業を通じて、企業の経営・技術の強化や若手後継者の育成を支援する。	11,100	11,100		
中小企業金融対策事業	金融機関に融資原資を預託し、長期・低利で各種融資あっせんを実施する。	4,402,142	178,142		
中小企業融資あっせん事業	中小企業融資あっせん条例に基づき、中小企業者等に対し設備資金や用地取得資金の長期低利な融資あっせんを行うことにより、企業活動の支援を図る。	489,299	28,053		

4 地域の特色をいかした商店街づくりの促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
商店街振興事業	商店街の競争力強化のために行うイベントなどのソフト事業への支援や、街路灯整備などの公共性の高い取り組み等に対して、選択と集中の視点から事業費の補助を行う。	21,012	10,012		
商業振興指導活動費	セーフティネット認定業務、大店立地法関係業務などの実施と(財)あきた企業活性化センターとの連携による各種支援制度の紹介、誘導により、市内中小企業の振興を図る。	1,812	785		

3項 雇用拡大の推進
1 雇用創出の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
高年齢者就業機会確保 事業費補助金	定年退職後の高齢者が、補完的・短期的な業務を通じて、自己の労働能力を活用し、自らの生きがいの充実を図ることを目的に設置された(社)秋田市シルバー人材センターの事業運営を円滑化するため、補助する。	5,500	5,500		
勤労者福祉雇用推進事業	看板を設置し、新規学卒者、障害者および高年齢者の雇用について啓発する。	120	120		○
離職者緊急雇用相談支援経費	離職者を対象に、就職に関する助言・指導、職業訓練および生活安定に関する各種施策の案内や関連窓口の紹介を行う「秋田市離職者緊急相談センター」を運営する。	10,926	0		

2 人材育成と求職者への支援

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
就業支援事業	求職者を対象として、就職に役立つ技能講習やコールセンタースタッフ養成講座を実施するとともに、高校生を対象に、早期離職の抑制や職業観を醸成するための講座を実施する。また、ニート対策として講演会を行い、ニートの実態把握に努め、就労へと導く方策について検討する。	10,746	10,746		○
若年者就業能力向上支援事業	就職未内定の新規高卒者等が企業で実務的な研修をすることや就職や仕事に必要な資格取得に補助することで、就職に結びつける。	30,000	30,000		
労政活動費	技能向上や技能伝承、後継者の育成のため、技能功労者の表彰や市職業訓練センターの維持修繕を行うとともに、各種団体負担金を支出する。	1,618	1,606		
出かせぎ援護対策事業	出かせぎ者の健康診断を市立病院に委託して行うほか、出稼ぎ互助会加入者の会費を一部負担する。	438	438		
離職者支援住宅手当緊急特別措置事業	離職者であって就労能力および就労意欲のある者のうち、住宅を喪失している者又は喪失するおそれのある者に対して住宅手当を支給し、住宅および就労機会の確保に向けた支援を行う。	72,600	0		

3 働きやすい環境の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
勤労者福祉サービス事業	共済給付、福利厚生、生活資金貸付等の事業を行う秋田市勤労者福祉サービスセンターの運営に補助するほか、生活資金の貸付原資を預託する。	19,000	4,500		○
労働諸費各種団体補助金	労働福祉団体の育成強化を図るため各種団体の事業資金として補助する。	1,130	1,130		
労働者福祉対策事業	生活資金等の貸付原資を預託し、勤労者の生活の安定を図る。	160,000	0		○
秋田テルサ管理運営経費	(財)秋田市勤労者福祉振興協会を指定管理者として、秋田テルサの施設の管理運営を委託する。	122,955	111,101		
リフレッシュガーデン管理運営経費	勤労者および市民の福祉の充実と勤労意欲の向上のため、ゴルフ場であるリフレッシュガーデンの管理運営を委託する。	5,550	5,539		
サンライフ秋田管理運営経費	(財)秋田市勤労者福祉振興協会を指定管理者として、施設の管理運営、中高年齢労働者および市民のための各種事業の実施や活動の場を提供する。	52,407	52,187		
西部体育館管理運営経費	指定管理者に西部体育館（秋田市勤労者体育センター）の管理運営を委託する。	4,263	4,177		
勤労者福祉施設整備事業	勤労者福祉施設の老朽化した施設や設備の整備を行う。	8,333	8,333		
中小企業福利厚生制度調査事業	市内企業から訪問調査による聞き取りを行い、福利厚生制度の需要と内容を調査する。	16,465	0		

4 項 貿易と物流の拡大

1 輸出入の均衡のとれた貿易振興策の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
貿易産業振興事業	貿易関係団体が主催する国内外への経済ミッション・ポートセールスへの参加や経済交流関係訪日団の受け入れのほか、企業への個別訪問によるポートセールスを実施する。	1,851	1,851		
新規航路開設支援経費	新ロシア航路開設にあたり、コンテナ補助支援を実施する県に対し、負担金を支出する。	1,500	1,500		
対岸経済交流事業	ロシア極東へのコーディネーター配置や対岸諸国への市場開拓支援により、企業間取引の拡大を図る。	3,596	3,596		
貿易促進協会関連事業	(社)秋田県貿易促進協会の活動を支援するため、経費の一部を負担する。	1,577	1,577		

2 広域交通機能の向上とネットワーク化の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
県施行秋田港湾整備事業負担金	県が施行する防波堤整備事業費の5%を負担する。	7,000	7,000		
鉄道の充実	羽越新幹線直通促進秋田地区期成同盟会に負担金を支出する。	100	100		
秋田空港の充実	全国民間空港市町村連絡協議会に負担金を支出する。	43	43		

3 卸売市場機能の充実

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
仲卸業者融資斡旋預託金	金融機関に融資原資を預託し融資斡旋を行うことにより、仲卸業者の資金調達を円滑化し、経営の安定を支援する。	80,000	0		
市場運営経費	市場の適切な管理運営および施設の衛生設備関係の改修工事を行う。	184,927	11,239		

2 節 農林水産業の振興

1 項 農林水産業経営の確立

1 農林水産業経営体の育成

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
農業経営安定資金預託金	新あきた農業協同組合に融資原資を預託し、J Aを通じて農業経営に必要な資金を農家に低利融資する。	350,000	0		
担い手育成対策事業	担い手農業者への支援のほか、農業経営基盤強化資金などへの利子助成や新規就農予定者の農業研修受講への助成を行う。	4,277	1,647		
耕作放棄地等解消推進モデル事業	耕作放棄地等を農地に復元し有効活用するため、モデル地区において再生利用および営農支援を行う。 (Aタイプ 0.6ha、Bタイプ 0.2ha)	1,600	1,600		
耕作放棄地実態調査経費	耕作放棄地を農地に復元するための実態調査および調書作成等を実施する。	3,717	0		
市単独土地改良事業補助金	土地改良区などが実施する金足浦山地内ほか12地区の水路改修等に対して助成する。	8,150	8,150		
県営土地改良施設等整備事業負担金	ほ場整備（河辺赤平地区ほか3地区）、ため池等の整備（仁井田堰2期地区ほか4地区）の事業費等を負担する。	130,914	49,343		
かんがい排水事業補助金	太平野田地区の用水路工（L=643m）に対し補助する。	6,000	6,000		
土地改良施設管理費補助金	太平中関地区ほか4地区（揚水機改修ほか）に補助する。	3,535	3,535		
農地流動化対策事業	農地の利用調整により担い手への利用集積を進める。農業経営基盤強化促進法に基づく各種農地流動化施策の啓発普及・地域座談会・農家意向調査・農地パトロール等を実施する。	344	302		
地域農業活性化推進事業	農業後継者を対象にした講座の開催、優れた農業者等と児童による農業図画を表彰する。	330	330		

2 農林水産業の収益の向上

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
農林水産業振興戦略会議運営経費	「農林水産業・農村振興基本計画」および実施計画の策定に関する審議、提言を得る。	1,045	1,045		
土地利用型農業活性化対策事業	米の需要量に関する情報の算定および提供等のほか、生産数量目標の配分等の取組に対する助言および指導、新制度の周知および指導を行う。	2,020	1,024		

園芸作物生産振興・流通対策事業	野菜産地育成のためパイプハウス8棟などの導入と、生産体制強化のための技術研修や農薬検査などへ支援する。また、市場で販売を有利にする共販事業に奨励金を交付する。	20,093	5,311		
畜産物生産振興流通対策事業	優良繁殖牛の市場導入や自家保留、定期的な営農指導巡回、家畜伝染病の予防接種に係る経費の一部助成、集団的な畜産振興活動の推進、堆肥センター運営委託を実施する。	15,056	12,322		
沿岸漁業生産振興対策事業	ガザミ種苗360千尾の放流を実施することにより、沿岸漁業におけるガザミの資源維持・増殖を促進し、漁獲量の安定化を図る。	235	235		
内水面資源維持対策事業	市内主要河川へサケ、アユ、ヤマメの稚魚放流を実施し、内水面資源の維持増殖や河川環境・水質保全等に対する市民の環境保全意識の啓発普及を図るとともに、市民の憩いの場の提供を行う。	2,251	2,251		
林業団体育成指導費	森林・林業関係団体等の負担金を支出し、山火事防止活動を行う。	981	981		

3 生産・流通・販売体制の構築

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
農業指導強化対策事業	農林業に関する地域農業振興活動、技術指導・普及活動・各種研修活動および地域農業推進班の活動に対する支援を行う。	1,200	1,200		
地産地消推進事業	イベントにおける直売活動や、生産者と消費者による交流事業により地産地消をPRする。また、生産者による給食調理場の視察などにより相互理解を深める。	837	837		
地域特産品等販売促進事業	重点推進野菜(7品目)と地域特産認定品のPRおよび販売促進を行う。地域ブランド品となる物産の発掘を行う。「農商工連携物産フェア」を開催する。	9,119	0		

2 項 豊かな農山村の形成
1 農村空間の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
中山間地域等振興対策事業	中山間地域の生産機能を維持・発展させるため、協定締結4集落(黒川・浦山、萱ヶ沢、碓田)の取組に交付金を交付するほか、新たな協定締結に向けた指導、調整を行う。	1,778	478		
農道舗装事業	豊岩豊巻地内他3地区の農道を舗装する。	4,000	4,000		
農地・水・農村環境保全向上活動支援事業	多面的機能を有する農地・農業用水等資源の良好な保全と質的向上を図る効果の高い地域ぐるみの共同活動に対して、国・県とともに支援する。 (末戸松本みのり会ほか14地)	8,911	8,911		
ふるさと農道緊急整備事業	下新城下谷地地区で農道敷地として用地買収(A=2,600m ²)を行う。	18,550	1,950		
農地農業用施設災害復旧事業	自然災害の発生に備えた農地・農業用施設復旧に対応した予算科目措置する。	1	1		
林業施設災害復旧事業	自然災害の発生に備え、林業施設復旧に対応する。	1	1		

2 森林資源の保全

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
林道舗装事業	林道青長根桧沢線(L=250m)を舗装する。	5,130	530		
民有林振興対策事業	森林施業計画を作成した森林所有者等に交付金を交付し、「施業実施区域の明確化作業」や「歩道の整備」等を支援するとともに、民有林の間伐に対して嵩上げ助成する。 (交付金:A=10,400ha、間伐補助:A=325ha)	56,210	16,390		
森林病虫害等防除事業	松くい虫被害により枯れた松の伐倒処理や薬剤散布などにより被害の拡大を防止するとともに、共同防除を実施する町内会へ薬剤を交付する。 (駆除1,600m ³ 、薬剤散布4.99ha、樹幹注入450本、枯損木調査他)	28,859	8,233		
ふるさと林道緊急整備事業	林道小杉前線の林道敷地として用地買収(A=8,000m ²)を行う。	16,440	1,740		
有害鳥獣駆除捕獲対策事業	有害鳥獣駆除業務を委託し、クマ捕獲用箱罠修繕等を行う。	1,741	1,511		
市有林保育枝打事業	市有林における保育枝打を行う。(下浜八田、添川地内:18.15ha)	3,023	0		

ヤマビル被害防止対策事業	生息地区の町内会に駆除薬剤を交付する。	528	528		
水と緑の森づくり事業	松くい虫被害により枯死・白骨化した松林を伐採するとともに、浜田森林総合公園内の施設の修繕や整備を図る。	44,475	20		
木質バイオマス資源活用促進事業	市有林(650ha)、個人その他の森林(22,260ha)の資源量予測調査と路網調査結果のDB化、GISへの情報構築およびペレットストーブのモニタリングを行う。	47,527	0		
市有林整備加速化事業	市有林の保育間伐を行う。(上新城道川地区、太平八田地区、太平寺庭地区、下浜羽川地区、雄和相川地区の計5箇所:11.12ha)	1,971	0		
造林事業	市有林に対し、間伐95.37ha、除伐5.5haの保育施業を実施する。(金足黒川字逆川ほか43箇所)	17,679	1,585		

3 里地・里山の保全

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
里地里山活用事業	広葉樹林等において市民参加による保全活動や里地里山の活用などを通して市民意識の啓発等を図る。	129	129	○	

3節 交流人口の拡大

1項 観光振興の推進

1 通年滞在型観光の確立の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
観光戦略プラン構築事業	観光振興のエキスパートをアドバイザーとして起用し、観光戦略のトータルコーディネートを行うとともに、市内の民間事業者との意見交換会議を開催する。	7,225	7,225		
観光・物産振興活動支援事業	企業や団体等が行う秋田市の観光振興・物産振興につながる事業に対して支援を行う。	3,422	3,422		

2 観光資源の整備と有効活用策の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
大森山公園整備事業	園内トイレの水洗化・園路広場のバリアフリー改修を効率的に実施するため、公園全体の現況測量および実施設計を行う。	36,000	1,800		
千秋公園整備事業	外堀ポケットパーク整備のほか、歴史ゾーン（本丸広場）整備、桜の樹勢回復および環境整備等を行う。	47,875	4,175	○	
桜・つつじまつり事業	千秋公園桜・つつじまつりを実施する。また、高清水公園、太平川の各桜まつり開催に対して補助を行う。	4,769	4,769		
観光宣伝・受入体制整備事業	観光誘客に効果的な観光PRや物産展への参加等を行う。	3,640	3,640		
竿燈まつり振興事業	竿燈まつりを通じた観光誘客による経済活性化を図るため、まつり開催に要する経費に対する補助などを行う。	16,768	15,768		
土崎港まつり開催費補助金	土崎港まつりの保存・育成を図るとともに、まつり開催に要する経費に対して補助を行う。	7,000	7,000		
ヤートセ秋田祭支援事業	世代や地域を越えた市民手作りのまつりであるヤートセ秋田祭の開催に要する経費に対して補助を行う。	1,000	1,000		
大正寺おけさまつり開催費補助金	雄和の大正寺地区で行われる大正寺おけさまつりの保存・育成と観光振興を図るため、まつり開催に要する経費に対して補助を行う。	1,200	1,200		
竿燈まつり調査経費	竿燈まつりの魅力アップと未来への継承・発展を図るため、まつりの検証を行うとともに、国内外に向けた一層のPRとその効果的な手法について調査・検討を行う。	9,391	0		

河辺・雄和地区体験型 観光資源発掘事業	河辺・雄和地区の豊かな自然を活かした観光資源の調査・発掘を行うとともに、華の里エリアを拠点とした体験型観光ツアーや四季折々の各種イベントの実施に向けた企画・開発などを行う。	7,172	0		
観光情報整備・発信事業	観光資源や特産品などの情報を洗い出しデータベースを作成するとともに、観光客満足度等調査を実施するほか、本市の特産品について首都圏での観光物産展などで売り込みを行う。	6,791	0		
観光情報等充実経費	観光地・史跡・歴史的文物のほか、祭り・暮らし・食などをテーマに写真撮影しデータベース化するとともに、観光誘客のためのバーチャル観光体験ソフトを作成する。	15,227	0		
韓国便誘客促進事業	韓国からの誘客促進を図るため、秋田旅行商品のテレビショッピング番組を放映するとともに、韓国旅行エージェン트가行う秋田旅行商品キャンペーン販売に対する広告費支援を行う。	2,100	2,100		
観光管理費	観光パンフレット購入費および各種負担金等を負担する。	12,382	12,282		
観光施設維持管理経費	河辺・雄和地域にある秋田市が所管する観光施設の管理・運営を行う。	52,548	47,622		
観光施設整備等経費	老朽化が目立つ施設設備の改修・修繕を計画的に行い、施設の環境整備を図る。	10,808	10,808		
大森山自然動物公園 (仮称) 基本計画策定 経費	基本計画策定のため、現況施設や塩曳潟の測量調査等を行う。	8,439	8,439		

3 広域的な観光振興施策の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
秋田市観光案内所等運営経費	本市を訪れる観光客に対し、各種案内サービスを提供している秋田市観光案内所をJR秋田駅ばらーどにおいて運営する。	9,173	9,173		

4 コンベンション誘致の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
観光コンベンション推進事業補助金	観光振興とコンベンション誘致を推進するため、(財)秋田観光コンベンション協会が実施する各種事業に対して補助を行う。	11,600	11,600		

5 都市と農村間の交流の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
グリーン・ツーリズム 推進対策事業	秋田市グリーン・ツーリズム 推進計画に基づき、体験・滞在 プログラム開発への支援や、 HPやパンフレットによる情 報発信、普及・啓発活動等を行 う。	398	398		
あきた市民農楽校開設 事業	あきた市民農楽校を開設し、 農と食に関するセミナーを実 施する。(40回)	8,157	0		
農村資源活用促進事業	農業体験や都市と農村の交流 事業の企画・研究を行うとと もに、体験受入れ農家の確保、 体験メニューの開発を行う。 また、グリーン・ツーリズムコ ーディネーター等の関連資格 を取得する。	8,150	0		

2 項 にぎわいの創出

1 中心市街地の活性化

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
中心市街地活性化基本 計画推進経費	認定中心市街地活性化基本計 画に基づき、掲げた個別事業 の着実な実施を通じて、定量 指標の各目標値が達成できる よう、その確認を含めたフォ ローアップを行う。	4,352	4,352		
中通一丁目地区市街地 再開発事業	中通一丁目地区市街地再開発 組合に対し、再開発事業関連 経費(既存建築物の解体・除 却、補償、建築工事等)を助 成する。また、広場用地を取 得する。	2,895,783	403,083		
中心市街地パーク・ア ンド・ライド推進事業	21年度に引き続き、中心市街 地駐車場共通ポイントカード システムの導入の合意形成と 具体化を図るほか、交通事業 者等関係者とタウンビークル 運行の事業化に向けた協議・ 調整を行う。	1,193	1,193		
中心市街地出店促進事 業	中心市街地への出店を促進す るため、建築・改装資金等につ いて優遇された融資が受けら れるようあっせんを行うと ともに、空き店舗への入居に 伴う改装費等について助成を 行う。	99,107	15,107		
まちの駅推進モデル事 業	「まちの駅あきた」の運営を 行う。	16,380	0		
アルヴェ・JR・NH Kによる協働プロジェ クト	アルヴェやぼぼろーどでの自 主イベントを官民連携で開催 する。	3,395	0		
秋田駅周辺にぎわいづ くり推進事業	秋田市民交流プラザへのイベ ント誘致活動、有料貸し施設 のPR活動および定期フリー マーケットを開催する。	5,372	0		

拠点センター民間テナント連携促進事業	臨時職員を2名雇用し新たなイベントの企画・運営を行う。また、アルヴェ民間テナントに自主イベントへの参加を働きかける。	1,946	0		
--------------------	--	-------	---	--	--

2 地域のにぎわい拠点の充実

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
スポーツホームタウン構想推進事業	スポーツを通じて市民の連帯意識や郷土愛の醸成を促すとともに、地域の活性化を図るため、クラブスポーツを応援する市民文化の創造、トップクラブの連携の推進、市民によるサポート活動のコーディネート、トップクラブによるスポーツ振興活動の支援などの取り組みを行う。	33,633	0		
秋田駅周辺まちづくりイベント支援事業	まちづくりの担い手に対して助成制度の実施により支援するほか、他の機関の補助制度等の情報を提供し、まちづくりイベントが活発に行われる環境をつくる。	3,000	0		
スポーツホームタウンにぎわい創出事業	bjリーグに秋田ノーザンハピネッツが新規参入することを契機に、本市での試合開催に合わせ、集客効果を高めるイベントや物販等によるにぎわいづくりなど、地域経済への波及効果を狙いとした取組を行う。また、県や関係市と歩調を合わせ、秋田ノーザンハピネッツ、ブラウブリッツ秋田および秋田ノーザンブレッツのユニフォームスポンサーとして情報発信をするほか、同チームに対して交流イベント開催経費を補助する。	10,415	10,415		
まちの駅設置推進事業	商店街等でのまちの駅の設置推進を図る。	351	351		
みなとオアシス担い手育成事業	「秋田港海の祭典」等、にぎわい創出に資する事業に対して支援する。	900	900		○
秋田市ポートタワー・秋田港振興センター管理運営経費	指定管理者制度により、秋田市ポートタワーおよび秋田港振興センターの適切な管理運営を行う。	89,500	74,234		
海上自衛隊砕氷艦しらせ寄港関連事業費補助金	「しらせ」寄港関連行事を主催する「白瀬日本南極探検隊100周年記念プロジェクト実行委員会」に対し補助金を交付する。	1,000	1,000		
ポートルネッサンス21計画推進経費	ポートルネッサンス21計画を推進する。	577	577		

2章 緑あふれる環境を備えた快適なまちづくり

- ・(仮称)秋田市地球温暖化対策実行計画を策定するとともに、住宅用太陽光発電システム設置費の一部を補助します。
- ・総合環境センターに太陽光発電設備等を導入するとともに、新エネルギーに関する情報の収集や提供に努めます。
- ・新たなまちづくりの方針となる第6次秋田市総合都市計画および第3次秋田市国土利用計画を策定します。
- ・都市公園の再整備やバリアフリー化を進めるとともに、大森山公園の植生や設備を改善するため、現況測量や設計を行います。
- ・北部地区墓地の実施設計のほか、造成工事および道路工事等を行います。
- ・新斎場の平成23年9月供用開始に向け、建物本体工事等を行います。
- ・新屋比内町市営住宅の建替を完成させるとともに、住宅政策の基本方針として、秋田市住生活基本計画および秋田市営住宅等長寿命化計画を策定します。
- ・上水道関係では、配水ブロック化や手形山幹線等の配水管整備などを進めるとともに、手形山配水場の施設整備を実施します。
- ・下水道関係では、汚水管の面整備のほか、合流式下水道の改善を継続的に実施するとともに、汚水中継ポンプ場などにおける老朽設備の更新を計画的に実施します。
- ・農業集落排水事業では、公営企業会計に移行し、金足地区農業集落排水の整備を継続実施するとともに、合併処理浄化槽による整備を実施します。
- ・道路整備では、外旭川新川線ほか2路線、割山南浜線茨島工区の整備などを実施します。
- ・本田橋架け替え工事を引き続き実施します。
- ・新たに東部を加えた4地域において、マイタウン・バスを運行します。
- ・テレビ難視聴地域におけるアナログ共同受信施設のデジタル化を進めます。

2章にかかわる事業の予算額計

19,021,397 千円

(そのほか繰越分 2,231,601 千円)

		22年度予算額(千円)	21年度予算額(千円)
1節 環境の保全		5,165,280	3,298,486
1項 環境保全の推進	1 自然環境保護の推進	115,080	69,910
	1 自然環境保護の推進	29,744	1,025
	2 環境汚染防止策の推進	60,051	60,302
	3 地球温暖化防止の促進	21,956	4,207
	4 環境教育・学習の推進	3,329	4,376
	2項 循環型社会の推進	5,050,200	3,228,576
	1 廃棄物の発生抑制とリサイクル活動の推進	80,213	62,376
	2 ごみ減量活動の促進	3,220	15,786
	3 廃棄物の適正処理の推進	4,915,767	3,150,414
	4 新エネルギー導入の促進	51,000	0
2節 都市基盤の確立		13,856,117	13,717,886
1項 秩序ある都市環境の形成	1 土地区画整理事業の実施	4,354,737	2,415,256
	1 土地区画整理事業の実施	1,521,292	1,395,792
	2 開発指導の実施	20,157	14,000
	3 都市緑化の促進	738,546	739,239
	4 都市景観の向上	6,662	7,478
	5 墓地・斎場の整備	2,068,080	258,747
	2項 住宅環境の整備	483,242	2,105,550
	1 良質な住宅の確保	479,989	2,069,967
	2 建築指導の実施	3,253	35,583
	3項 上下水道サービスの提供	5,904,154	5,463,606
4項 道路整備の推進	1 安全な水の安定供給	2,734,161	2,330,403
	2 生活排水の適切な処理	3,169,993	3,133,203
	4項 道路整備の推進	2,825,270	3,452,473
	1 幹線道路の整備	1,121,336	1,651,819
	2 地域内道路の整備と維持管理	1,703,934	1,800,654
	5項 公共交通機能の充実	280,717	271,495
	1 公共交通ネットワークの強化	2,216	0
	2 バス交通機能の確保	278,501	271,495
	6項 情報環境の充実	7,997	9,506
	1 情報環境の整備	7,997	9,506

1 節 環境の保全

1 項 環境保全の推進

1 自然環境保護の推進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
自然環境保全経費	自然環境保全条例に基づき、市民・事業者等への情報提供や開発行為の審査、自然環境の現況把握、市民活動計画の周知・支援等を行い、自然環境保護の推進を図る。	1,079	1,079	○	
河辺・雄和地区自然環境調査事業	河辺・雄和地区の自然環境調査業務（春・夏期調査）を実施する。前年度の調査結果と併せ報告書を作成する。	28,665	0		

2 環境汚染防止策の推進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
生活環境保全経費	身近な生活環境を保全するため、道路の騒音・振動について調査・評価を行う。	1,780	1,780		
ダイオキシン類等調査経費	ダイオキシン類による汚染を防止するため、大気、水質、土壌の濃度を監視するとともに工場への立入検査を行う。	3,002	3,002		
環境保全対策管理費	秋田市域の環境全般の状況を把握および監視し、工場等への立入検査や指導等を行う。	42,400	40,866		
大気・水質等環境保全経費	大気環境を保全するため、大気常時監視システムの整備を図り、情報を提供する。	12,869	12,869		

3 地球温暖化防止の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
地球温暖化対策推進経費	以下の地球温暖化対策を総合的に推進する。 ①市の事務事業における地球温暖化対策の推進（エコあきた行動計画、改正省エネ法） ②エコドライブ講習会の開催 ③市民版 I S O の推進 ④事業所への情報発信	1,275	1,275	○	
住宅用太陽光発電普及促進事業	住宅用太陽光発電システムを設置しようとする者に設置費用の一部を補助する。 (補助金:1kW当たり40千円×最大出力400kW(100件分))	17,500	17,500		
(仮称)秋田市地球温暖化対策実行計画策定事業	(仮称)秋田市地球温暖化対策実行計画を策定する。具体的には、計画案の庁内審議、環境審議会、(仮称)温暖化対策実行計画協議会の開催およびパブリックコメントの実施等により計画策定を図る。	3,181	3,181	○	
公用車更新事業 (繰越分)	電気自動車1台を購入する。	5,300	5,300		

4 環境教育・学習の推進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
環境学習・啓発事業	こどもエコクラブ活動の支援、小学校の環境学習副読本の作成、親子環境教室等を実施するほか、学校や市民団体の要望に応じた資料の提供や講師派遣を行う「環境学習サポート事業」を実施する。	2,742	2,742	○	○
地域環境活動推進事業	地域が主体となっていく、清掃活動やごみ減量・リサイクル、環境学習などの環境活動を支援する。	587	587	○	

2 項 循環型社会の推進

1 廃棄物の発生抑制とリサイクル活動の推進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
家庭系廃棄物減量・再資源化事業（資源集団回収推進事業）	ごみの分別やリサイクルに対する市民の意識啓発を図るため、市民団体等が実施する資源集団回収に対し奨励金を交付する。	12,489	12,489	○	
事業系廃棄物減量・再資源化事業（ごみ減量・分別啓発事業）	事業系廃棄物の減量のため、事業所訪問などを行い事業者の自主的なごみ減量を促す。また、ごみの多量排出事業者に減量計画書の作成や管理責任者の配置を働きかける。	113	113	○	
粗大ごみ戸別収集事業	粗大ごみを戸別に有料で収集する。	43,657	7,648		
古紙ステーション回収システム支援経費	資源の循環を図る古紙ステーション回収システムを維持し継続するため、回収業者を支援する。	23,954	23,954		

2 ごみ減量活動の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
環境貯金市民還元事業	ごみの減量等、市民の環境配慮の取り組みを促進する。 ①あったか我が家支援事業 ②ボランティア清掃支援事業 ③生ごみ堆肥づくり学習会 ④レジ袋削減啓発事業	1,077	0	○	
環境貯金箱作戦経費（ごみ減量・分別啓発事業）	ごみ減量キャンペーンや広報媒体等を通じて、広く市民に市のごみ処理の現状やごみ減量方法等を周知する啓発活動を行う。	906	906	○	
家庭系ごみ分別推進事業（ごみ減量・分別井戸端会議）	各地域の市民団体を対象に、市のごみの現状に関する情報を発信するとともにごみの減量・リサイクルについて市民と意見交換を行う「ごみ減量・分別井戸端会議」を開催する。	346	346	○	

ごみ減量活動推進事業 (一般廃棄物発生抑制事業)	市民・事業者の減量活動を促す効果的な施策立案を行うとともに、処理ごみの減量につながる新たなリサイクル手法の研究等を行う。	891	891	○	
-----------------------------	--	-----	-----	---	--

3 廃棄物の適正処理の推進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
ごみ処理施設運営費	溶融、焼却、破碎などの中間処理を安全、安定的に実施し、資源の回収と発生する熱エネルギーの有効利用を図りながら、ごみの適正処理を行う。	1,466,450	604,469		
し尿処理施設更新事業	県流域下水道への投入のため、施設更新設計業務委託および下水道管渠実施設計業務委託を実施する。	9,799	2,699		
ごみ収集運営費	業務委託により、ごみ集積所に排出される家庭系一般廃棄物を委託車が定曜日に収集する。(直営収集の廃止)	943,609	935,681		
不法投棄対策経費	委託によるパトロール、不法投棄監視員やカメラの活用、関係機関等との連絡会などにより、不法投棄の防止と早期の原状回復に努める。	10,470	7,890		
廃棄物処理施設等監視・指導経費	廃棄物処理施設や処理業者などへの立入検査等を行い、廃棄物の不適正処理の防止を図るとともに、廃棄物処理法や自動車リサイクル法等の関連業務を行う。	7,031	0		
焼却施設更新事業	平成21年度から行っている溶融施設処理能力増強等工事を引続き行う。焼却施設廃止後に焼却棟貯留設備の活用を図るため、建物の耐震補強等に係る実施設計業務を行う。	2,162,716	300,723		
し尿処理施設運営費	環境負荷の低減に配慮しながら、施設の効率的な維持管理により節減に努め、し尿と浄化槽汚泥を適正に処理する。	191,207	191,180		
環境衛生維持管理費	四ツ小屋公衆トイレの維持管理を行う。	582	582		
廃棄物発電事業	ごみ焼却余熱で発電し余剰電力を売却する。	123,903	0		
「不法投棄ゼロモデル地区」実施事業	平成21年度実施したモデル地区の継続と新たに2地区を設定し、市が市民および事業者と連携のうえ「地域のパトロール」や「地域のクリーンアップ」等を行いながら、住民が地域の実情にあった防止策を実施する。	0	0	○	

4 新エネルギーの導入の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
新エネルギー導入推進 事業	秋田市総合環境センター内に 太陽光発電装置（40kW）およ びLED照明器具（100灯） を設置する。	51,000	0		

2 節 都市基盤の確立

1 項 秩序ある都市環境の形成

1 土地区画整理事業の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
秋操駅南地区土地区画 整理事業（換地清算事 務等経費）	清算徴収事務と市有地売払等 の事務を行う。	2,492	0		
秋田駅東第三地区土地 区画整理事業	土地区画整理事業を行う。 (都市計画道路3路線/区画道 路9路線/特殊道路2路線/砂 利道整備3路線/建物移転補 償29戸/用地取得700㎡)	1,216,388	130,288		
	(繰越分)	162,600	6,464		
秋田駅西北地区土地区 画整理事業	土地区画整理事業を行う。 (都市計画道路1路線/区画道 路2路線/建物移転補償3戸)	302,412	22,712		
	(繰越分)	20,800	468		

2 開発指導の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
国土基本図等修正経費	都市計画変更に基づく国土基 本図計画図および用途地域図 (縮尺1:2,500)の修正を行 う。	1,000	581		
第6次秋田市総合都市 計画等策定事業	市民の意向調査を行い、全体 構想、地域別構想、実現化方 策を設定し、「秋田市版コンパ クトシティ」の実現に向けた、 まちづくりの長期的、総合的 な指針となる総合都市計画を 策定する。	19,157	19,157		
第3次秋田市国土利用 計画策定事業	市の土地利用に関する基本構 想、や目的に応じた規模の目 標および地域別概要、目標達 成に必要な措置を設定し、市 域全体の長期的視点に立った 土地利用に関する方針として 国土利用計画を策定する。	0	0	○	

3 都市緑化の推進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
都市緑化推進事業	保存樹管理事業として、歴史 のある樹木などを保存樹に指 定し、樹木診断などを通じて 保存に努める。	1,260	1,260	○	
大規模公園等維持管理 経費（太平山リゾート 公園等維持管理経費）	太平山リゾート公園等の施設 の効率的な管理運営を図るた め、指定管理者による管理を 行う。	357,272	344,822	○	
大規模公園等維持管理 経費（一つ森公園維持 管理経費）	一つ森公園内施設の良好な維 持管理に努めるとともに、コ ミュニティ体育館施設の充実 を図り、市民の安全で快適な 利用に供する。	29,638	29,638	○	

大規模公園等維持管理経費（雄物川河川緑地等維持管理経費）	雄物川河川緑地および、御所野地区内の公園の維持管理を行う。	72,265	72,265	○	
都市公園バリアフリー化事業	保戸野街区公園、手形街区公園の公園施設のバリアフリー化整備を行う。	20,000	1,000	○	
公園維持管理費（樹木病害虫対策事業）	アメリカシロヒトリなどの発生時期に合わせて防除対策室を設置し、公共施設の防除を行うとともに、市内を巡回のうえ市民への防除指導などを行う。	17,472	13,825	○	
緑のまちづくり活動支援基金関係経費	平成20年度に創設した「緑のまちづくり活動支援基金」の管理運営費を事業実施主体である(財)秋田市総合振興公社に補助する。	1,200	1,200	○	
公園維持管理費（公園維持管理費）	すべての市民が安全で気軽に公園を利用できるようにするため、公園・緑地の清掃、塵芥回収、除草、点検など施設の適切な維持管理を行う。	207,890	193,280	○	
公園整備事業管理費	公園整備事業を推進するため、国・県や関係機関との協議、講習への参加を行う。	549	549	○	
緑化重点地区整備事業	田尻沢第一街区公園、田尻沢第二街区公園の再整備を行う。	31,000	2,500	○	

4 都市景観の向上

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
街区表示板更新経費	街区表示板の更新および住居表示町名案内板の撤去を行う。	681	681		
都市景観形成事業	秋田市景観計画に基づく大規模な建築行為等の届出、地域景観まちづくりに対する支援、景観移管する意識の啓発等の事務および秋田市屋外広告物条例に基づく事務などにより、総合的・計画的に施策を展開し、良好な景観の形成を目指す。	5,981	2,043	○	

5 墓地・斎場の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
北部地区墓地整備事業	飯島字堀川への新規墓地整備に向けて、実施設計(1期)、造成工事(1期)、道路工事(市道部)等に着手する。	186,098	186,098		
斎場改築事業	本体工事を継続して行うとともに、火葬炉設備工事、給排水衛生設備工事等を行う。	1,876,982	100,382		
斎場火葬炉等整備事業	故障による業務停止を未然に防止し、円滑な業務を行うため、火葬炉の消耗が著しい箇所等の補修を行う。	5,000	5,000		

2 項 住宅環境の整備

1 良質な住宅の確保

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
バリアフリー向上プランの策定および総合調整	市長公約の「エイジフレンドリーシティ構想の推進」に含まれるバリアフリーについて、福祉保健部で来年度実施の調査を踏まえ、総合的な調査・研究を進める。	0	0		
秋田市住生活基本計画策定経費	本市の地域特性や住宅事情および市民ニーズなどから住生活の安定向上に関する課題を明らかにし、本市の住宅政策を計画的、総合的に推進するため住生活基本計画を策定する。また、市営住宅のライフサイクルコストの縮減と長寿命化を図る「市営住宅長寿命化計画」をあわせて策定する。	5600	3193		
秋田市住宅マスタープラン推進事業等	民間住宅の耐震化およびマンションの適正管理に関する講習会等を行う。	213	140		
既設市営住宅改修経費	上水道直結・受水槽撤去(茨島)、外部物置改築(外旭川)、集会所トイレ改修(川尻、牛島第1、牛島第2、横森、外旭川、新屋日吉)、下水道直結・浄化槽撤去(糠塚特定)	20,839	1,080		
市営住宅耐震診断事業	横森市営住宅1～5号棟、広面市営住宅1、2号棟、清水市営住宅3、4号棟、扇町市営住宅の耐震診断を行う。	21,300	12,738		
新屋比内町市営住宅建替事業	新屋比内町に市営住宅について、民間が建設した共同施設(集会所、児童遊園、駐車場等)の完成買取を行う。	187,588	26		
住宅管理費	市営住宅および特定公共賃貸住宅を常に適正な状態に維持し、入居者の快適な居住環境の確保を図る。	233,061	0		
市営住宅駐車場管理費	市営住宅の共同施設として整備した駐車場を適正に維持管理し、入居者の利便を図る。	8,165	0		

市営住宅家賃等の収納対策経費	市営住宅使用料および駐車場使用料の滞納防止および解消を図るため、滞納者や連帯保証人に対する督促や、簡易裁判所に対する調停の申立てなどの必要な措置を行う。	3,223	3,223		
----------------	--	-------	-------	--	--

2 建築指導の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
秋田市木造住宅耐震改修等事業	旧耐震基準の木造一戸建て住宅の耐震診断および耐震改修工事に対し補助金を交付する。	1,650	413		
建築確認関連データベース作成経費	建築基準法に基づく許可申請書、相談票等関係資料のデータ入力を行う。	1,603	0		
建築確認検査体制の充実・強化	建築確認検査体制の充実・強化のため、システムを運用する。既存建築物の安全を推進するため、定期報告に関する事務を業務委託する。	0	0		
秋田市耐震改修促進計画事業	秋田市耐震改修促進計画（前期）に基づき、耐震改修の促進を図るため、啓発活動を実施する。	0	0		
建築トラブルの予防	現地調査を行い、指定道路調書を作成する。	0	0		

3 項 上下水道サービスの提供

1 安全な水の安定供給

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
配水ブロック化推進事業	安全な水道水を安定して供給し続けるため、第二次整備期間として16ブロック内の整備を進める。（配水管布設替L=7,070m 配水管布設L=3,240m）	542,228	0		
老朽配水管の更新事業等	種々の条件を総合的に考慮して、配水管の整備等を計画的に推進する。（配水管布設替L=5,620m 配水管布設L=2,110m）	583,597	0		
配水幹線整備事業	経年劣化している配水幹線の優先順位を考慮しながら整備を行う。（手形山幹線L=275m）	265,000	0		
浄水場施設改良等	災害に強くより安定的な水道水の供給を目指し、浄水場等基幹施設の耐震診断の実施ならびに電気・機械、計装、排水処理設備等を計画的に整備更新する。	453,466	0		
河辺地域浄水場施設改良事業	河辺地域における安定給水確保のため、浄水場や配水池の改修・整備を行う。	16,170	0		

雄和地域送配水管等整備事業	老朽化の進む雄和地域の浄水場を廃止し、送水施設を整備する。(送配水管整備 L=7,822m(雄和浄水場～雄和左手子)、雄和ポンプ場築造)	630,670	0		
送配水施設整備事業	手形山配水場の3・4号配水池補修、流入・流出管更新等を行う。	240,000	0		
小規模水道管理費	小規模水道の管理運営を行う。	3,030	2,438		

2 生活排水の適切な処理

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
浄化槽関係業務経費	浄化槽の設置、保守点検等について規制・指導等を行う。	242	178		
浄化槽設置整備事業	対象地域内の浄化槽設置者に対し、国・県の制度を活用しながら補助金を交付する。	6,763	2,259		
金足農業集落排水事業	農業集落排水の管路・付帯工事(L=2 300m、マンホールポンプ3箇所、舗装)および排水処理施設の基礎土木工事を実施す	474,100	145		
浄化槽整備推進事業	計画的な浄化槽の整備を実施する。(浄化槽設置 20基、放流管路 L=40m、放流ポンプ 4箇所)	31,058	10,258		
農業集落排水機能強化事業	岩見三内中央処理区の農業集落排水資源循環統合補助事業(機能強化)を実施し、新波処理区の調査設計事業(維持適正化)を実施する。	307,030	5,155		
ポンプ場建設事業	耐用年数が経過し、老朽化が著しい設備を、年次計画に基づき効率的に改築、更新する。	130,000	0		
下水道管渠改築事業	損傷の著しい老朽管を改築することにより、その機能の延命を図るとともに、管渠の閉塞、不明水の侵入および管渠の破損による路面陥没事故を防止する。(改築延長 L=1,648m)	232,000	0		
下水道管渠改良工事	適正な維持管理を行いながら、市民生活に悪影響をおよぼす下水道管の不良箇所の布設替を行う。(改良延長 L=140.0m)	27,800	0		
管渠建設事業	浸水地域を解消するため、雨水管整備に努めるとともに、污水管整備により水洗化の普及拡大を図るものである。 污水：中北手第一幹線、面整備(下新城、仁井田、上北手地区他) 雨水：面整備(山王、川元地区他)	726,000	0		
	(繰越分)	524,500	0		
管渠建設事業(太平・柳田地区)	污水整備のための基本設計業務委託を行う。	12,000	0		

公共下水道管渠建設事業(河辺地域)	污水管整備により水洗化の普及拡大を図るものである。 (汚水面整備 坂本、式田地区)	132,000	0		
	(繰越分)	39,500	0		
合流式下水道緊急改善事業	合流式下水道改善計画により、計画的に対策を行う。 (実施設計委託・夾雑物除去装置設置・公共下水道八橋処理場第三系築造工事(建築・機械・電気)・雨水地下浸透装置設置)	527,000	0		
	(繰越分)	196,400	0		
処理場建設事業	耐用年数が経過し、老朽化が著しい設備を更新する。合流式下水道の改善を計画的に実施する。	564,000	0		

4 項 道路整備の推進
1 幹線道路の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
街路事業 外旭川新川線	市街地の都市計画道路外旭川新川線を整備する。用地取得、建物移転補償に加え、道路築造工事を実施する。	350,700	8,600		
	(繰越分)	320,000	7,200		
街路事業 秋田環状線外1線(築山工区)(繰越分)	市街地の都市計画道路秋田環状線・新屋十軒町線を整備する。(平成22年6月末に供用開始予定)	93,000	9,300		
街路事業 泉外旭川線(泉工区)	市街地の都市計画道路泉外旭川線を整備する。用地取得、建物移転補償を実施する。	545,600	22,650		
街路事業 土崎駅前線	市街地の都市計画道路土崎駅前線を整備する。工事に起因する損害の補償を実施する。(平成22年7月末に完成予定)	3,000	300		
	(繰越分)	13,800	500		
街路事業 明田外旭川線(手形工区)(繰越分)	市街地の都市計画道路明田外旭川線を整備する。道路改良工事、用地買収、移転補償を実施し、完成を図る。(平成22年末に完成予定)	17,000	450		
幹線道路整備事業 割山南浜線	市街地以外の都市計画道路割山南浜線を整備する。事業に支障となる建物、工作物等の補償を実施する。	23,500	1,050		
	(繰越分)	156,000	3,600		
幹線道路整備事業 南部中央線	市街地以外の都市計画道路南部中央線を整備する。工事に起因して発生した損害を補償する。	5,000	500		
	(繰越分)	55,757	1,307		
街路事業 千秋久保田町線	市街地の都市計画道路千秋久保田町線を整備する。営業調査等と建物移転補償を行う。	109,000	2,550		
	(繰越分)	35,000	850		

県施行街路事業負担金	県が施行する5路線の都市計画道路の整備費用の一部を負担する。(秋田中央道路(H9-H19)L=2,550m W=9.75m 川尻広面線(寺町)(H6-H24)L=344m W=25m 横山金足線(飯島)(H10-H22)L=2,325m W=24m 千秋広面線(手形)(H8-25)L=540m W=25-35m 新屋土崎線(山王)(H15-H24)L=980m W=22.2-30)	82,260	4,560		
	(繰越分)	35,310	2,210		
都市施設計画調査	広小路牛島線について詳細な見直し調査・検討などを行う。	2,276	2,276		

2 地域内道路の整備と維持管理

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
橋りょう整備事業	老朽化が著しい本田橋の架け替えを実施するため、旧橋を撤去し新橋の下部工の工事を実施する。	151,000	3,450		
	(繰越分)	71,600	1,720		
私道整備補助金	私道3か所の整備に対して補助を行う。	7,000	7,000		
人にやさしい歩道づくり事業	児童、高齢者を含むすべての人がより安全に通行できるように、川尻広面線の歩道の改善を行う。	30,000	3,000		○
側溝改良事業	雨水排水能力の向上や道路幅員を有効利用するため、道路側溝改良工事を実施する。	414,000	20,400		
	(繰越分)	40,000	2,100		
電線共同溝整備事業	安全で快適な歩行空間の確保、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性および都市景観の向上を図るため、秋田環状1号線、川尻広面線の電線共同溝を整備する。	102,500	2,400		○
	(繰越分)	118,312	2,750		
道路維持修繕事業	老朽化した道路施設等について、計画的に補修を行い、道路利用者に優しい快適な道路空間を保持する。	529,634	193,384		
	(繰越分)	88,000	3,150		
道路改良事業	安全で快適な道路環境への改善を図るため、道路の拡幅・線形・隅切などの改良や未舗装道路の整備20路線を行う。	406,000	14,900		
	(繰越分)	194,200	8,500		
道路緑化整備事業	新都市大通線ほか115路線、延長81.0kmにおける街路樹の維持管理(剪定、除草、冬囲い等)を行う。	37,000	37,000		

道路橋長寿命化修繕計画策定事業	21年度に実施した橋梁調査点検（橋長15m以上）結果を基に、橋長15m以上の180橋について道路橋長寿命化修繕計画を策定する。また、橋長15m未満の橋梁について、橋梁調査点検を実施する。	23,800	11,150		
地下道改修事業	道路交通の安全確保を図るため、千秋トンネル目地改修工事を行う。	3,000	3,000		

5 項 公共交通機能の充実
1 公共交通ネットワークの強化

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
J R土崎駅舎のバリアフリー化に対する支援（繰越分）	J R土崎駅舎のバリアフリー化（エレベーターの新設）に対する支援を行う。	43,822	43,822	○	
秋田市交通バリアフリー推進経費	会議を開催し、各事業者間の調整を行う。	70	0		
交通バリアフリー計画調査経費	駅や公共施設周辺周辺の現地調査および市民満足度調査等を行う。	2,146	0	○	

2 バス交通機能の確保

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
バス交通利用促進事業（繰越分）	バス行き先表示案の検討、実証運行、バスマップの試作を行う。	6,000	2,700		
バス交通総合改善事業（東部線）	4月1日から上北手地区および太平木曽石地区において秋田市マイタウン・バス東部線の運行を開始する。	15,235	14,712		
地方バス路線維持対策事業	日常生活の移動手段として重要な生活バス路線の維持を図るため、国や県と協調し、「秋田市生活バス路線維持費補助金」により69系統について路線バス事業者に対して助成する。	81,237	58,054		
バス交通総合改善事業	秋田市マイタウン・バス西部線、北部線、南部線を運行する。	182,029	166,592		

6 項 情報環境の充実
1 情報環境の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
テレビ難視聴解消事業	3組合の共同受信施設を地上デジタル放送用に改修工事を実施する。（河辺砂子淵地区、河辺小平岱・東地区、雄和繋地区）	7,997	1,573		
新たな難視聴地域解消事業	地域での組合結成を促すほか、事業費を確定させる。また、国に対し早期の補助採択に向け働きかけていく。	0	0		

3章 健康で安全安心に暮らせるまちづくり

- ・ 太平川の洪水ハザードマップを作成するとともに災害時情報提供システムのプログラムの一部修正を行います。
- ・ 秋田環状1号線の歩道消融雪設備および芝野鹿野戸線の防雪柵を引き続き整備するほか、高清水公園線および太田沢本線の融雪施設を全面改修します。
- ・ 町内会等への機械貸出しなどにより、助けあい、支えあいによる雪対策を実施します。
- ・ 児童生徒の安全対策として、学校、警察等関係機関や、PTAをはじめとする地域活動団体などとの連携を強化します。
- ・ 食品の検査体制を整備するほか、BSEスクリーニング検査の全頭検査などを実施します。
- ・ 農業体験学習などを通じた食育の推進に努めます。
- ・ 生活習慣病の予防に努めるとともに、がん検診等の受診機会を拡大するなど、受診率の向上に努めます。
- ・ 自殺者の多い中高年男性を対象とした取組を強化するとともに、民間団体等への活動支援を行い、総合的な自殺予防対策を推進します。
- ・ 鳥インフルエンザや新型インフルエンザ対策として、予防方法等の周知を図るほか、感染防護具の整備を進めます。
- ・ 市立秋田総合病院では、安全で良質な医療を提供するとともに、医師・看護師など医療スタッフの充実を図り、患者サービスの一層の向上と経営の健全化に努めます。
- ・ 高規格救急自動車を更新し、救急救命士、救急隊員を養成します。また、北部防災拠点となる土崎消防署本署庁舎の改築に向けて用地を取得します。
- ・ 生活保護の適正な実施に努めるとともに、被保護世帯の自立を支援します。
- ・ 介護サービスの適切かつ応急的な利用の促進に努めるほか、市独自の介護保険料の軽減策を行い、低所得者の経済的負担の軽減を図ります。

3章にかかわる事業の予算額計

67,413,201 千円

(そのほか繰越分 317,648 千円)

22年度予算額(千円) 21年度予算額(千円)

1節 安全な生活の実現		1,442,344	1,520,299
1項 危機管理体制の確立	1 防災体制の構築と防災拠点の整備	136,019	167,666
	1 防災体制の構築と防災拠点の整備	13,119	21,045
	2 水害・土砂災害対策の実施	122,900	91,800
	3 大規模事故の予防策の整備	0	54,821
	4 健康危機の防止体制の整備	0	0
	2項 雪に強いまちの確立	950,115	991,520
	1 雪に強いまちづくりの推進	138,000	180,200
	2 地域における除排雪体制の構築	0	0
	3 道路除排雪の実施	812,115	811,320
	3項 防犯・交通安全体制の確立	356,210	361,113
	1 地域防犯の強化	133,441	133,149
	2 児童生徒の安全対策の実施	40,011	41,991
	3 交通安全対策の実施	182,758	185,973
2節 安心して暮らせる毎日の実現		65,970,857	61,945,189
1項 健全な消費・食生活の確保	1 消費者支援の実施	101,196	89,883
	1 消費者支援の実施	25,904	12,524
	2 食品衛生体制の整備	74,643	76,581
	3 食育の推進	649	778
2項 保健・医療体制の充実	1 地域保健・医療体制の充実	5,219,231	5,166,442
	1 地域保健・医療体制の充実	4,624,884	4,659,603
	2 疾病の予防策の実施	189,242	180,739
	3 感染症対策の実施	405,105	326,100
3項 消防・救急体制の充実	1 火災予防の促進	207,514	93,368
	1 火災予防の促進	932	890
	2 消防体制の整備	156,605	73,308
	3 救急・救命体制の整備	49,977	19,170
4項 社会保障制度の確保	1 生活保護の適正実施と自立支援の促進	60,442,916	56,595,496
	1 生活保護の適正実施と自立支援の促進	8,311,777	7,588,684
	2 介護保険の適正な運営	21,136,948	19,652,133
	3 国民健康保険の健全な運営	30,990,959	29,351,375
	4 国民年金事務の適正な処理	3,232	3,304

1 節 安全な生活の実現

1 項 危機管理体制の確立

1 防災体制の構築と防災拠点の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
秋田市危機管理体制強化事業	庁内各課に個別マニュアルの作成を働きかけ、総合的な危機管理体制の整備を図る。	0	0		
災害時情報提供システム運用経費	「災害時情報提供システム」の機器等について、新たにリース・保守契約を締結するとともに、システムのプログラムを一部改修する。	4,745	4,745		
災害応急対策活動用品整備経費	大規模災害時、全庁的に被害調査や救助・救援活動を行うため、職員にヘルメット(443個)を配付する。	570	570		
災害対策緊急救援物資備蓄事業	災害時における被災者を救済するため、必要な救援物資を備蓄する。(購入予定:パン(缶)5,616缶 白飯(粥)4,800缶 粉ミルク200缶)	2,276	2,276		
広域避難標識整備経費	標識が未整備の指定避難場所に避難標識を新設する。(2箇所)	350	350		
自主防災組織育成事業	防災意識の高揚を図り、自主防災組織の未組織町内会に対して説明会を実施するなど、組織の必要性を訴えながら結成を促進するとともに、既存組織の育成強化の一環として研修会や資機材の助成を行う。	1,939	1,639	○	
洪水ハザードマップ作成経費	太平川の浸水想定区域や避難場所等を地図上に表した洪水ハザードマップを作成し、流域世帯に配付する。	1,089	1,089		
防災情報通信設備整備事業(繰越分)	国が発信する防災情報や有事情報を受信できる、全国瞬時警報システム(J-ALERT)の専用小型受信機を設置する。	1,806	0		
小規模災害援助事業	火災等の被災世帯に対して見舞金を給付する。	2,150	2,150		

2 水害・土砂災害対策の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
河川改修事業	普通河川古川の改修工事を行い、河川区域内の環境整備を図る。(護岸整備などL=50m(両岸)、建物事前・事後調査一式、建物補償一式)	45,000	23,000		
	(繰越分)	13,747	13,747		

河川環境整備事業	普通河川古川と準用河川宝川および繋沢川について、河道閉塞部の浚せつ等を行い、水害防止と河川区域内の環境整備を図る。(古川 護岸補修 L=30m、浚せつ等 L=200m、宝川 浚せつ等 L=100m、繋沢川 浚せつ等 L=100m)	8,000	8,000		
県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金	県が施行する大小路 1 号、大小路 2 号の急傾斜地崩壊対策事業に対して負担金を支出する。	4,000	0		
生活排水路等環境整備事業	市街化区域内の生活排水路として利用されている、農業用排水路の泥上げ、草刈りおよび補修や U 型側溝等の整備を行い、排水不良箇所の改善を図る。(幹線水路整備 L=100m、排水路整備 8 箇所 L=590m、排水路等の維持管理一式)	65,900	54,900		
	(繰越分)	7,933	7,933		

2 項 雪に強いまちの確立

1 雪に強いまちづくりの推進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
歩道消融雪設備整備事業(雪みち計画)	冬の安全で快適な歩行者空間を確保するため、秋田環状 1 号線の歩道消融雪整備を行う。(L=170m)	35,000	700		
	(繰越分)	52,000	1,100		
防雪柵等整備事業	冬期間の吹きだまりや視程障害を緩和し、通行の安全を確保するため、芝野鹿野戸線に防雪柵(L=42m)を設置するほか、住民の管理・運営により既存道路側溝を流雪溝として活用するため、取水施設等を整備する。	14,000	600		
	(繰越分)	26,500	600		
融雪施設改良事業	高清水公園線、太田沢本線の全面改修を行うとともに、既設施設の不具合箇所の修繕を行う。	89,000	4,800		

3 道路除排雪の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
除排雪関係経費	冬期間の道路交通確保のため道路除排雪業務、防雪柵設置、凍結抑制剤散布等の業務を行うほか、除雪機械の借上げを行う。	800,000	800,000	○	
冬みち安全安心対策除雪強化事業	耐用年数を超え老朽化した小型ロータリー 1 台を更新(県払下)する。	700	700	○	

除雪車両ロケーションシステム導入経費	試験的に対象車両100台で実施し、迅速で適正な情報提供に努めるとともに、除排雪作業の効率化のため、より効果的で有効なシステムの運用を目指す。	7,520	7,520		
道路情報管理システム関係経費	除雪車両ロケーションシステムのデータ用サーバーの増設と地図データを更新拡大することにより、迅速で適切な情報処理を行う。	3,895	3,895		

3 項 防犯・交通安全体制の確立

1 地域防犯の強化

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
町内防犯灯整備事業	公衆の夜間通行の安全と犯罪の防止を図るため、各町内会の申請に基づき、現地調査のうえ防犯灯を設置する。(170灯)	7,779	4,667		
まちあかり・ふれあい推進事業	町内会の活動や防犯灯の電気料・交換補修等の維持管理に要する経費の一部を助成する。(電気料助成率75%(予算))	124,666	124,666	○	
防犯活動推進経費	安全で明るいまちづくりを目指して、警察や市民・関係機関と連携して、地域ぐるみの防犯活動を積極的に推進する。	996	996		○

2 児童生徒の安全対策の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
小学校警備経費	市立小学校45校に警備員を各1名ずつ配置し不審者の対応等を行う。	40,011	40,011	○	○

3 交通安全対策の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
交通安全施設等整備事業	市道の交通安全確保のため、交通安全対策特別交付金(反則金)等を活用し、道路反射鏡等交通安全施設を整備する。	113,000	7,000		
放置自転車対策等経費	秋田駅周辺の自転車等の放置禁止・規制区域における放置自転車等の放置防止および自転車等駐車場(15カ所)の適切な管理・運営を行う。	50,960	14,133		
交通安全対策経費	交通安全教室の実施や交通指導隊等の活動支援を行う。	18,798	18,798		○

2 節 安心して暮らせる毎日の実現
 1 項 健全な消費・食生活の確保
 1 消費者支援の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
計量事業	特定計量器の定期検査・立入検査を行う。	1,145	158		
消費者行政活性化事業	消費者の安全で安心な消費生活の実現に向けて、消費生活相談窓口の体制強化、その他消費者行政の活性化を図るための事業を実施する。	13,337	0		
消費者行政管理費	消費者トラブルの未然防止および拡大防止のため、相談体制の充実を図るとともに、弁護士会や警察等の関係機関と連携し、機動的に対応する。また、消費者が主体的に行動できるよう、消費者教育や啓発事業を行う。事業者に対しては、公正な取引を確保するための要請や指導を行う。	11,422	11,179		

2 食品衛生体制の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
食肉衛生検査所運営管理費	食肉の安全性確保のため、食肉衛生検査所における検査体制の充実を図り、BSE検査などの食肉衛生検査を実施する。	39,344	0		
衛生検査管理費(食品衛生体制の整備関係)	食品衛生監視指導計画に基づく監視指導の実施および食品衛生知識の普及・啓発を図る。食中毒等の未然・被害拡大防止のため、メディカルフリーザー等の機器を更新する。	35,299	4,945		

3 食育の推進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
栄養指導事業	望ましい食習慣、生活習慣が確立できるよう、妊産婦および乳幼児を持つ保護者に対し、健康教育、健康相談を行う。	249	167		○
農業体験学習推進対策事業	小・中学校等における体験農園の設置等を通じた農業体験学習や食育活動の取組に対して支援する。	400	400		○

2 項 保健・医療体制の充実
1 地域保健・医療体制の充実

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
自殺予防対策事業	庁内関係部局や関係機関との連携を深め、さらなる市民の意識啓発に努めるとともに、自殺者数が多い中高年男性層への取り組みを強化する。また、自殺未遂者フォローアップ検討会議を通じ、未遂者等への支援体制構築に努める。	2,861	2,861	○	
秋田市地域自殺対策緊急強化事業	地域自殺対策緊急強化交付金を活用し、自殺対策の普及啓発を強化するとともに、秋田市を拠点として活動している民間団体等へ地域自殺対策緊急強化事業費補助金を交付し活動支援する。	7,000	0	○	
保健所総務費各種補助金	秋田市医師会等の本市保健衛生関係各種事業に対して補助する。	1,160	1,160		
厚生統計調査経費	地域における各種保健情報を集約し、公衆衛生活動や各種保健サービスに活用する。	6,775	0		
健康あきた市21計画推進事業	計画の最終評価年度として、各種調査結果や統計資料等をもとに、健康あきた市21推進会議委員との協議を経て、評価報告書を作成する。	2,164	2,164		
地域保健推進員活動支援事業	地域ぐるみの健康づくりを推進するため、地域に保健推進員を設置し、疾病予防や健康増進について、地域に根ざした活動ができるよう支援する。	1,154	1,104	○	
健康増進事業（一般健康相談教育事業）	健康あきた市21に基づき、健康教育、健康相談の各種事業を推進し、がんおよび生活習慣病予防のための知識の普及を図る。	1,318	445		
公衆浴場設備改善等補助金	衛生体制の向上と経営安定等を図るため、公衆浴場への上下水道使用料、老人無料入浴について助成する。	465	465		
市立病院の経営健全化	医師・看護師の安定確保に努めるとともに、診療報酬改定に対応した医療体制の整備を図る。また、後発医薬品の採用品目を増やすなど経費節減に努め、経営の健全化を図る。	4,472,443	1,234,941		
市立病院高度医療整備事業	心筋梗塞や狭心症などの早期発見・診断に有用な128マルチスライスCT装置を導入し、診療の質の向上を図るとともに、院内外への情報提供を行い稼働率の向上を図る。	129,544	0		

2 疾病の予防策の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
健康増進事業（検診事業）	各種がん検診、骨粗鬆症検診、歯周疾患検診を実施するとともに、個別受診勧奨通知や検診ガイドの全戸配布、検診期間、日曜検診日の拡大により受診率向上を図る。また、歯周疾患検診の対象年齢に30歳を加え、若い年代から疾病を予防する。	178,464	126,277		
健康判定	受講者が食生活および生活習慣の改善が実行できるよう、個人にあった具体的な指導を行う。	662	222		
健康増進情報システム関係経費	乳幼児健診、予防接種、がん検診等の受診結果等を入力したシステムを活用し、地域住民の健康状況を経年的に把握し、保健指導の充実および疾病の予防を図る。	8,764	5,718		
難病患者等居宅生活支援事業	難病患者等が居宅において日常生活を営むことができるよう、難病患者等の家庭に対してホームヘルパーの派遣や、日常生活用具の給付等必要な便宜を供与し、難病患者等の在宅療養生活を支援する。	748	324		
保健所総務費各種補助金	秋田県難病団体連絡協議会の活動事業費として補助金を交付する。	180	180		
難病患者地域支援対策推進事業	難病患者等に対する医療相談会やケア会議の開催および訪問相談を行う。また、特定疾患等治療研究事業の受付事務を行う。	424	78		

3 感染症対策の実施

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
感染症予防事業（鳥・新型インフルエンザ）	保健所職員が防疫活動に従事する際使用するマスク、防護服、手袋等の感染防御用品や消毒用品を購入・備蓄する。また、市民に対し、健康教育や研修会を通じ、疾患や予防に関する知識を普及・啓発する。	1,286	782		○
感染症予防事業	従来からの感染症対策に加え、鳥インフルエンザ、新型インフルエンザ対策を強化する。平成21年度の新型インフルエンザ対応を検証し、対応マニュアルや業務継続計画を見直すとともに、感染防御用品や消毒用品を補充・備蓄する。市民に対しては、健康教育や研修会を通じ、知識を普及・啓発する。	891	476		

予防接種事業	伝染のおそれがある疾病の発生およびまん延を予防するため、集団接種方式でポリオ、個別接種方式では麻しん風しん、三種混合、二種混合、B C G、日本脳炎、インフルエンザの予防接種を予防接種法に基づき実施する。	365,126	364,796		○
エイズ予防対策事業	エイズ相談検査を実施するとともに予防啓発を行う。エイズ対策研修等に職員を派遣し、エイズ対策の知識、カウンセリングの技法、エイズ対策計画立案の手法等を習得する。また、市民への知識普及のため、研修会を開催する。	1,991	818		○
結核・感染症発生動向調査事業	感染症に対する監視体制を設け、流行の実態を早期に把握するとともに予防措置を講じ、感染症のまん延防止を図る。また、結核サーベイランス事業を支援する。	8,726	6,746		
結核予防費補助金	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第60条に基づき、私立学校、福祉施設の定期健康診断の実施経費に対し補助金を支給する。	1,981	1,981		○
結核対策事業	結核患者に対して適正な医療を提供するために、感染症診療協議会を開催して審議を行う。また、中断することなく服薬が終了できるよう服薬支援を行う。接触者健診については確実に健診を受診するよう働きかける。	5,086	3,418		○
結核対策公費負担事業	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条の入院患者及び第37条の2の結核患者の医療に要する費用を負担する。	8,033	2,238		○
衛生検査管理費	犬の登録、狂犬病予防注射の実施、動物の適正・終生飼養など飼い主の責務について普及啓発を図るほか、動物由来感染症に関する情報提供に努める。	11,985	772		

3 項 消防・救急体制の充実

1 火災予防の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
予防業務推進事業	各種イベント等による火災予防普及啓発事業や住宅用火災警報器の普及促進など住宅防火対策の推進、さらには火災原因調査体制の充実強化や違反処理体制の整備を行う。	932	932		

2 消防体制の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
庁舎等維持補修経費 (繰越分)	城東消防署の耐震診断を行う。庁舎の老朽化、塩害等により腐食した外壁・防水改修工事を実施する。(勝平出張所外壁改修Ⅱ期工事、飯島出張所防水改修Ⅱ期工事)	8,525	3,075		
土崎消防署本署改築事業 (繰越分)	老朽化した土崎消防署本署を改築するため、用地確定測量、土地評価額調査、地質調査、土地購入を行う。	58,324	15,337		
新消防総合通信指令システム構築事業	消防救急無線デジタル化を実施するため、電波伝搬調査および基本設計を業務委託する。	9,578	9,578		
車両整備経費	水槽付消防ポンプ自動車(牛島小隊)および消防ポンプ自動車(新屋第二小隊)の更新を行う。	75,791	4,891		
	(繰越分)	130,109	130,109		
車両整備経費(非常備)	小型動力ポンプ(太平分団寺中班)の更新を行う。	1,365	80		
通信指令関係経費	消防総合通信指令システム保守点検業務を委託するとともに、消防無線局の再免許申請、定期検査を実施する。	36,304	36,304		
緊急消防援助隊整備経費	全国合同訓練(愛知県)および北海道・東北ブロック合同訓練(福島県)へ参加し、知識・技術の向上に努めるとともに、後方支援資機材を整備する。	825	825		
消防団器具置場改築事業費(繰越分)	消防団器具置場(下新城分団中野上班、四ツ小屋分団城下当场班、新屋分団割山班)の改築を行う。	18,704	1,699		
災害安全装備品整備費	職員の安全と活動の迅速化を図るため、防火衣、救護服等の災害対応装備品を更新整備する。	6,765	150		
消防水利整備事業	消防水利未充足地域に消火栓1基を整備する。	1,200	300		
消防団用器具備品等購入経費	河辺第三分団に資機材(チェーンソー)を配置する。	79	79		
消防特殊器具備品等購入経費	ヘルメット、生物化学テロ対応資機材、消防用ホース、空気呼吸器用ボンベ等の特殊器具資機材を整備する。	7,661	472		
救助関係等経費	救助隊員に対する教育訓練の実施、研修機関への職員派遣、特殊災害対応資機材の整備および水難救助体制の整備を行う。	2,637	1,727		

消防施設管理費	経年劣化し機能不全となった消防水利および老朽化した建物の修繕を行う。	14,400	14,277		
---------	------------------------------------	--------	--------	--	--

3 救急・救命体制の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
安全で安心なまちづくりに向けた危機管理体制の構築（公共施設AED整備経費）	一人でも多くの市民の人命救済を目的に、本市公共施設へAED(自動体外式除細動器)を設置する。（43台）	4,515	4,515		
救急業務メディカルコントロール体制運営事業	メディカルコントロール体制の充実を図るとともに、救急救命士の質の向上に努める。	3,501	3,501		
救急業務高度化推進経費	広面高規格救急自動車および高度救命用資器材を更新し、救急救命士2人、救急隊員5人を養成する。また、救急救命士の処置拡大に伴う追加講習に救急救命士を派遣する。	41,961	14,185	○	

4 社会保障制度の確保

1 生活保護の適正実施と自立支援の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
生活保護適正実施推進事業	生活保護の適正運営のため、業務委託によるレセプト点検の充実、収入資産状況把握の徹底、扶養義務調査の推進、職員研修の充実、電算システムの運用による事務処理の効率化に取り組む。	19,683	42		
国民生活基礎調査事業	厚生労働省が指定する地区の被調査世帯について調査を実施する。	413	0		
生活保護受給者等就労支援事業	生活保護受給者の就労による自立を支援するため、福祉事務所が保護受給者の中から毎月対象者を選定してハローワークに就労支援を要請し、本人との個別面接を経たうえで、ハローワーク職員によるマンツーマンの職業斡旋等、就労支援メニューに基づくきめ細かな支援を行う。	0	0		
自立支援プログラム策定実施推進事業	自立を支援するため、専門職員を2人増員し、計4人を配置して次の援助を行う。 ・自立阻害要因の分析とその解消に向けた助言・指導 ・ハローワーク等との連携による就労指導 ・女性特有の悩み事の相談	9,910	0		

社会保障生計調査経費	被保護世帯に家計簿をつけてもらうことにより、生活実態の内容を把握し、生活保護基準等の改定等生活保護制度および厚生労働行政企画運営に必要な基礎資料を得るための調査を実施する。	2,405	0		
生活保護費	生活・教育・住宅・医療・介護・出産・生業・葬祭の各扶助費および施設事務費を給付する。	8,279,366	2,079,464		

2 介護保険の適正な運営

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
介護保険低所得利用者負担軽減事業	介護保険サービスの利用料の負担を軽減し、低所得の障害者や生活困難者を支援する。	660	165		
介護サービス給付事業	要介護1～5の認定者の介護保険サービス利用に係る介護給付費を支給する。住宅改修費、福祉用具購入費については償還払いのほかに受領委任払いも行う。	19,120,219	2,443,489		
介護予防サービス給付事業	要支援認定者の介護予防サービス利用に係る介護予防給付費を支給する。住宅改修費、福祉用具購入費については償還払いのほかに受領委任払いも行う。	814,672	101,836		
高額介護サービス等給付事業	1か月の利用者負担限度額を超えた場合、超過分を高額介護サービス費として支給する。支払い方法については償還払いのほかに受領委任払いも行う。	327,468	40,936		
特定入所者介護サービス給付事業	介護保険施設への入所者・短期入所利用者に対して、食費・居住費の自己負担額を所得に応じて減額する。	854,405	106,802		
介護保険料の軽減対策	高齢者やその家族の経済負担を減らすため、市独自の介護保険料減免を行う。	6,953	0		
家族介護継続支援事業 (地域支援事業)	介護用品を支給し、重度の介護者を在宅で介護する非課税世帯の経済的負担の軽減を図る。今年度からは、支給額を月5,000円から6,250円に引き上げ、対象者を2号被保険者まで拡大する。	11,475	2,295		
家族介護継続支援事業 (地域支援事業)	在宅で介護する家族の経済的支援を図る。	1,000	200		
福祉用具・住宅改修支援事業(地域支援事業)	住宅改修理由書作成業務1件あたり2,000円を支給する。	96	20		

3 国民健康保険の健全な運営

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
国保連合会負担金	市町村および秋田県国保連合会に対して、負担金を支出する。	19,474	19,474		
資格給付関係電算委託料	秋田県国民健康保険団体連合会に対して電算処理の委託を行う。	43,322	43,322		
一般被保険者高額療養費	一般被保険者に対して高額療養費を支給する。	2,021,282	0		
一般被保険者療養給付費	一般被保険者に対する療養給付（現物給付）を行う。	17,717,724	1,237,463		
一般被保険者療養費	一般被保険者が特別の事情のため療養の給付を受けることができず、自費で療養を受けた場合、保険者負担分を支給する。	133,913	0		
健康診査助成事業	保健予防課で実施している検診のうち、大腸がん検診・胃がん検診・子宮頸がん検診・前立腺がん検診を受診した国保被保険者に対し、自己負担分を助成する。	29,270	0		
後期高齢者関係事務費 拠出金	後期高齢者医療制度に対し、各医療保険者が事務費として拠出する。	410	0		
後期高齢者支援金	後期高齢者医療制度に対し、各医療保険者が支援金として拠出する。	3,047,440	249,136		
はり・きゅう・マッサージ保健事業	被保険者の健康保持増進対策のため、はり・きゅう・マッサージ受療費を助成する。	10,128	0		
国民健康保険オンラインシステム改修経費	国の制度改正に対応するため、国民健康保険オンラインシステムの改修を実施する。	23,058	23,058		
出産育児一時金	被保険者の出産に対し、出産育児一時金を支給する。	93,660	59,467		
人間ドック保健事業	35歳以上の国保加入者の健康保持増進対策として、日帰り人間ドックの受診料の一部を助成する。	29,924	0		
前期高齢者関係事務費 拠出金	前期高齢者に係る納付金および交付金の事務処理に要する費用を拠出する。	374	0		
前期高齢者納付金	前期高齢者に係る納付金を納付する。	5,190	0		
葬祭費	被保険者の死亡に対して、葬祭費を支給する。	24,800	0		
退職被保険者等高額療養費	退職被保険者に対して高額療養費を支給する。	152,929	0		
退職被保険者等療養給付費	退職被保険者等に対する療養給付（現物給付）を行う。	1,661,711	0		
退職被保険者等療養費	退職被保険者が特別の事情のため療養の給付を受けることができず、自費で療養を受けた場合、保険者負担分を支給する。	12,962	0		

特定健康診査・特定保健指導事業	生活習慣病の発症や重症化を防ぐため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)対策として、特定健康診査・特定保健指導を実施する。	143,884	87,281		
国保普及関係経費	国民健康保険普及員に要する経費を支出する。	18,321	18,227		
口座振替加入促進経費	口座振替などの収納率向上に向け、事業を行う。	2,173	1,673		
国民健康保険被保険者証更新経費	被保険者証の更新業務を円滑に行うための経費を支出する。	29,761	29,761		
後期高齢者医療事業(徴収経費)	後期高齢者医療保険料の徴収事務を遂行するための経費を執行する。	37,591	37,590		
後期高齢者医療事業(秋田県後期高齢者医療広域連合納付金)	徴収した保険料(保険料等負担金)および低所得者にかかる保険料軽減分(基盤安定負担金)を広域連合へ納付する。	2,964,857	516,661		
秋田県後期高齢者医療広域連合事務費負担金	後期高齢者医療制度を運営するために要する事務経費を秋田県内25市町村の負担割合に応じて負担する。	106,343	106,343		
秋田県後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金	市が保険料を徴収する被保険者に係る療養の給付に要する費用の額等の1/12を広域連合に負担する。	2,660,458	2,660,458		

4 国民年金事務の適正な処理

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
国民年金事務管理費	国民年金制度への理解や、被保険者の加入促進を図るための事務事業を行う。	3,232	0		

4章 家族と地域が支えあう元気なまちづくり

- ・家族・地域の絆づくりの推進については、昨年度策定した行動計画に基づき、絆づくり意識のさらなる浸透を図ります。
- ・ワーク・ライフ・バランスの推進に努めるとともに、子育て家庭を応援する商店街等を支援することにより、社会全体で子育て家庭を支え合う気運の醸成を図ります。また、結婚を望む若者を応援するため、交流イベントを開催します。
- ・第2次秋田市地域福祉計画に掲げる重点事業「災害時の要援護者の避難支援」を推進します。
- ・保育所入所待機児童解消策として、保育所分園の設置および認定保育施設の認可保育所化などにより、児童の受入れ数の増加を図るとともに、延長保育、一時預かりなどの特別保育を実施します。
- ・児童手当を拡充し、子ども手当を支給します。
- ・障がいのある方の地域における自立した生活を支援するほか、重症心身障がい者の通所施設の新設に助成します。
- ・エイジフレンドリーシティ構想を推し進めるため、高齢者にやさしいまちかどうかを様々な視点で検証し、その課題解決に向けて取り組みます。
- ・秋田市戦没者追悼式・平和祈念式典を新たに主催します。
- ・平成23年度開設に向けて(仮称)北部市民サービスセンターの整備工事を引き続き進めるほか、同年度に予定する河辺・雄和両市民センターの市民サービスセンターへの移行準備を進めます。

4章にかかわる事業の予算額計

21,826,085 千円
(そのほか繰越分 134,017 千円)

22年度予算額(千円) 21年度予算額(千円)

1節 家族や地域を支える絆づくり	15,035	24,964
1項 家族・地域の絆づくりの推進	4,725	21,396
1 家族・地域の絆づくりの意識啓発	0	0
2 家族・地域をつなぐ取り組みの推進	4,725	21,396
2項 男女共生社会の確立	10,310	3,568
1 男女共生の意識啓発と実践	10,310	3,568
2節 地域福祉の充実	19,204,229	15,846,316
1項 地域福祉の推進	201,215	174,870
1 地域福祉活動の促進	201,215	174,870
2項 児童福祉・子育て支援の充実	13,408,622	10,588,193
1 子育て支援体制の充実	9,145,878	5,982,690
2 保育サービス提供体制の整備	4,262,744	4,605,503
3項 障害者福祉の充実	3,952,001	3,455,188
1 障害者の社会参加の促進	134,023	131,263
2 障害者サービス提供体制の整備	319,337	147,823
3 障害者の地域生活の充実	3,498,641	3,176,102
4項 高齢者福祉の充実	1,642,391	1,628,065
1 高齢者の社会参加の促進	690,333	688,405
2 高齢者サービス提供体制の整備	783,376	756,939
3 高齢者の健康維持の促進	168,682	182,721
3節 市民の主体的な活動の実現	2,606,821	630,770
1項 市民による地域づくりの推進	2,599,864	625,063
1 地域の自治活動への支援	18,838	13,607
2 自治活動拠点の整備	2,581,026	611,456
2項 市民活動の促進	6,957	5,707
1 市民活動の機会の拡充	4,697	1,197
2 市民活動に参加しやすい環境づくり	2,260	4,510

1 節 家族や地域を支える絆づくり

1 項 家族・地域の絆づくりの推進

2 家族・地域をつなぐ取組の推進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
家族・地域の絆づくり 推進事業	外部講師を活用した小学校における絆関連授業の開催や、家族の日、家族の週間における絆づくり関連事業の開催（絆づくりフォーラム、世界の絆写真展、ハートフル絆映画の上映）を行う。	3,795	139		○
若者が創る出会いの場 応援事業	若い市民を主体とした実行委員会との協働で、本市の地域資源などを活用した若者同士の出会いの場を創出する。	930	0		○

2 項 男女共生社会の確立

1 男女共生の意識啓発と実践

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
男女共生の推進	男女共生推進事業として、女性の公職参画率の目標値40%を目指し、啓発活動および実践的取組を展開する。	3,622	2,034	○	○
ワーク・ライフ・バランス推進事業	フォーラム等の開催を通じて従業員その他市民へのワーク・ライフ・バランスに関する啓発活動を進めるとともに、一般事業主行動計画の策定支援、企業のPR等を行う。	6,688	0		○

2 節 地域福祉の充実

1 項 地域福祉の推進

1 地域福祉活動の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
地域福祉計画推進経費	第2次秋田市地域福祉計画重点事業を推進するための具体的取組として、地域福祉活動の担い手育成を図るための講座を開催する。また、災害時要援護者避難支援プラン個別計画作成にあたり、避難支援対象者名簿を作成するとともに、モデル地区において個別計画作成の取組を支援する。	1,828	1,828	○	○
ボランティアセンター運営事業	秋田市ボランティアセンターで福祉ボランティアの登録・紹介・調整・相談業務を行うほか、ボランティア養成講座の開催、ボランティア活動の啓発・広報活動等を行う。	3,401	3,401	○	○
市民小口資金貸付事業	低所得者世帯を対象として一時的な生活資金の貸付業務を行っている秋田市社会福祉協議会に対して、原資の貸付を行う。	4,000	0		
社会福祉総務費各種補助金	社会福祉団体に対して補助することにより、その活動の促進を図る。	380	380		
秋田市社会福祉協議会福祉活動費補助金等	地域福祉を推進するため、秋田市社会福祉協議会が行う各種社会福祉活動を支援する。	68,316	68,316		
ふれあいのまちづくり事業(地域支援事業)	秋田市社会福祉協議会内に福祉に関する相談窓口を設置するとともに、単身高齢者世帯等を月1回程度、友愛訪問・声かけを行う見守りネットワーク事業を推進する。	4,415	885	○	○
地域保健・福祉活動推進事業	広く市民福祉の向上に寄与すると認められる保健・福祉・医療活動を行う民間団体に対して補助金を交付する。	1,800	0	○	
中国残留邦人等生活支援給付事業	中国残留邦人等に対し、支援給付を行うとともに、支援・相談員等を派遣し地域生活を支援する。	28,477	6,887		
秋田市戦没者追悼式・平和祈念式典	新たに市主催で戦没者追悼式・平和祈念式典を開催する。	338	338		
民生委員活動推進事業	地域福祉の充実を図るため、民生委員・児童委員および民生児童委員協議会の活動を促進する。また、委員の任期満了に伴う一斉改選を行う。	62,409	62,409	○	○

修学一時資金緊急支援 金交付事業	秋田市に居住する者又はその子弟が大学に入学する際の入学金や支度金などの一時的費用を、秋田市内の金融機関が借りた場合に、利子補給金を交付するとともに、生活福祉資金等を利用している世帯へ一定額の給付を行う。	25,851	25,851		○
---------------------	---	--------	--------	--	---

2 項 児童福祉・子育て支援の充実

1 子育て支援体制の充実

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
子ども手当費	中学生までの子ども1人あたり13,000円を子どもを養育している者に対して支給する。	5,186,480	541,360		○
子育て家庭応援事業	子育て家庭を応援する取組を実施する商店街等に対する各種補助事業を実施する。	1,900	0		○
在宅子育てサポート事業	1歳以上の就学前児童を在宅で子育てしている保護者に対し、市が設定する複数のプランに利用できる子育てサポートクーポン券を交付する。	40,749	40,749	○	○
ひとり親家庭自立支援事業	自立促進のための資格取得講座の無料開催・自立支援給付金事業を行うとともに新たに高等技能訓練促進費の支援を実施する。	4,697	1,379		○
ファミリー・サポート・センター運営事業	利用会員の子どもを協力会員が預かる相互援助活動を実施する。子育てと仕事の両立支援のための環境整備を図るとともに、在宅の子育て家庭を支援する。	6,671	0	○	○
ファミリー・サポート・センター病児・緊急対応強化事業	ファミリー・サポート・センター事業を拡充し、病児、早朝・夜間の緊急時や宿泊を伴う預かりを行い、仕事を持つ母親等が、働きながら安心して子育てができるよう支援する。	1,100	0	○	○
子ども未来センター運営事業	地域における子育て支援体制を整備するほか、子どもの虐待の未然防止と早期発見・早期対応を図るため、要保護児童対策地域協議会機能のより一層の充実を図り、虐待防止を強化する。	20,958	14,873	○	○
児童虐待防止推進経費	児童虐待問題に対する市民の関心の喚起を図るため、市民・関係機関を対象とした児童虐待防止研修等を開催する。(予算は、子ども未来センター運営事業に一括計上)	0	0	○	○
児童短期入所生活援助事業(ショートステイ事業)	一時的に養育・保護が必要となる児童を、原則7日以内で児童福祉施設等において養育・保護する。	801	223		○

児童夜間養護等事業 (トワイライト事業)	仕事等の事由により、夜間・休日に親が不在になる家庭の児童を母子生活支援施設に通所させ、生活指導等を行い、児童の福祉の向上を図る。	2,340	1,504		○
児童扶養手当費	父母の離婚などにより、父と生計を同じくしていない児童等に対して、児童の福祉の増進を図るため、その家庭の生活の安定と自立に役立つよう手当を支給する。(平成22年8月分から父子家庭にも支給予定)	1,278,931	852,620		○
児童保護措置費	母子生活支援施設および助産施設に対して運営費を支給し、円滑な施設運営を図る。	140,568	69,864		○
秋田市母子寡婦福祉連 合会補助金	連合会の運営および活動に対して補助金を交付する。	240	240		○
地域子育て支援ネット ワーク事業	北部・河辺・雄和地域の各子育て支援ネットワーク連絡会が自立した活動を展開できるよう支援する。また、南部地域において子育て支援ネットワーク連絡会を立ち上げる。	1,174	783	○	○
福祉医療費給付事業	乳幼児、重度心身障害児(者)、高齢身体障害者、ひとり親家庭等の児童を対象に医療費の自己負担分を助成し、生活の安定を図る。	1,869,640	973,719		○
母子寡婦福祉資金貸付 事業	母子・寡婦家庭に対して、経済的自立と児童の福祉のために、修学資金や就学支度資金等を貸付ける。	49,254	1,329		○
育児支援事業	生後4か月までの乳児のいる家庭への訪問(約2,400世帯)を実施する。	6,433	0		○
小児慢性特定疾患治療 研究事業	対象疾患に罹患する18歳未満の児童に対し、医療費の給付を行う。	83,158	41,985		○
特定不妊治療費助成事 業	特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けた夫婦に対し、1回の治療につき15万円まで、1年度当たり2回を限度に通算5年間助成する。	20,468	10,235		○
乳幼児健康診査事業	乳幼児健康診査や2歳児歯科健康診査を行う。また、事後指導として、専門スタッフによる経過観察クリニックおよび養育指導教室を実施する。	75,147	71,521		○
妊産婦保健事業	妊婦健康診査および妊産婦・新生児に対する訪問指導等を実施する。	210,691	142,662		○
養育支援訪問事業	養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、養育支援を行う者がその居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行う。	840	0		○
母子保健事業	妊産婦や乳幼児をもつ保護者を対象に健康教育や健康相談を行う。	591	500		○

未熟児養育医療給付事業	入院が必要となる未熟児に対し、医療の給付を行う。	27,274	11,534		○
夜間休日応急診療所運営管理費	夜間、日曜、祝日、振替日および年末年始における市民の初期救急医療を確保する。	85,463	0		○
公園遊具施設長寿命化等整備事業	遊具の更新および延命化を図る。（広面釣瓶町街区公園ほか25公園35基の遊具設置、琴平第一街区公園ほか47公園91基の塗装・防蝕処理）	30,310	5,810		○

2 保育サービス提供体制の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
すこやか子育て支援事業	少子化対策として、保育所入所児童の保育料を助成し、子育て費用の軽減を図る。	158,518	67,309		○
へき地保育所運営委託事業	へき地保育所を設置、運営し就学前児童の福祉向上を図る。	36,187	28,187		○
河辺保育所（仮称）整備事業	新市建設計画および過疎計画の掲載事業である河辺地域における児童福祉施設整備推進事業のうち、老朽化が進んでいる河辺中央保育所および戸島保育所を統合し、新たに河辺保育所を建設する。	27,706	1,206		○
公立保育所一時預かり・特定保育事業	専業主婦等の育児疲れ解消や急病・入院等に伴う一時的な保育、又は親の就労形態の多様化に伴う短時間保育サービスを提供する。	18,306	8,447		○
公立保育所延長保育促進事業	多様な保育ニーズに応えるため、公立保育所において延長保育を実施する。	49,467	46,143		○
公立保育所障害児保育事業	多様な保育ニーズに応えるため、公立保育所において保育に欠ける集団保育が可能な障害のある就学前児童を受入れる。	34,425	34,425		○
私立保育所一時預かり事業	多様な保育ニーズに応えるため、私立認可保育所における一時保育体制を整えるための助成を行う。	25,110	16,740		○
私立保育所延長保育促進事業	多様な保育ニーズに応えるため、私立認可保育所における延長保育の実施を促進する。	188,384	78,802		○
私立保育所休日保育事業	多様な保育ニーズに応えるため、私立認可保育所における休日保育を推進する。	5,509	3,673		○
私立保育所障害児保育事業	多様な保育ニーズに応えるため、私立認可保育所における障害のある就学前児童の受入れ体制を整えるための助成を行う。	20,304	20,304		○

児童福祉施設整備費補助金	保育所入所待機児童の解消を図るため、子育て支援対策臨時特例交付金(安心こども基金)を活用した既存の私立認可保育所の増築および増改築を行う。	414,578	138,194		○
病児・病後児保育事業(病後児対応型)	秋田赤十字乳児院・あきた保育園で実施する。20年度から実施している病児・病後児保育事業(体調不良児対応型)との連携を図る。	5,855	3,904		○
病児・病後児保育事業(体調不良児対応型)	児童が保育中に微熱を出すなど体調不良となり、保護者が勤務等の都合で直ちに迎えに来られない場合に、保護者が迎えに来るまでの間預かる当日の緊急対応等を行う。	8,820	5,880		○
認定保育施設助成事業	認可保育所入所待機児童の受け皿となっている認定保育施設に補助金を交付し、入所児童の処遇向上を図る。	60,426	51,900		○
保育所運営費	秋田市の私立認可保育所、秋田市に住居を有する世帯の就学前児童が通う管外認可保育所に対し、本市に住所を有する世帯の児童の保育に係る運営費を支給する。	3,200,251	1,401,861		○
保育所整備等経費	電気設備(蛍光器具等)の修繕を実施するとともに、暖房器具および屋外遊具を更新する。	8,898	8,898		○

3 項 障害者福祉の充実

1 障害者の社会参加の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ 協働・分権	
				次世代 育成	
障害者交通費補助事業	身体・知的障がい児(者)の社会参加促進のため、バス運賃を無料化する。また、在宅重度身体障がい者の通院時タクシー代の一部を助成する。	114,870	114,870		
障害者社会参加促進事業	障がい者の社会参加を促進するため、手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成事業、点字広報・声の広報等発行事業、障害者スポーツ教室開催事業、障害者スポーツ大会開催事業等を実施する。	1,541	386		
障害者福祉費各種補助金	市身体障害者協会等が行う自主事業に対し一部助成を行い、障がい者の社会参加を促進する。	853	853		
知的障害者就労環境支援事業	リサイクルプラザにおいて知的障がい者が安全かつ効率的に作業訓練を行えるよう指導員を配置し、就労に対する自信を与え、一般就労を支援する。	4,867	4,364		

精神障害者交通費補助事業	精神障害者保健福祉手帳を所持し、通院や通所のために市内路線バスを利用する者に対し、福祉特別乗車証を発行し、バス運賃を無料化する。	10,792	10,792		
自動車免許取得、自動車改造助成事業	身体・知的障がい者が自動車運転免許を取得する費用や、身体障がい者自らが所有し運転する自動車の操向装置および駆動装置等を改造する費用の一部を助成して自動車を運転できるよう支援し、社会参加を促進する。	1,100	275		

2 障害者サービス提供体制の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
社会福祉施設振興費補助金	社会福祉法人等が、社会福祉施設整備のために社会福祉・医療事業団から借入れた資金の償還元金に対して補助する。	5,250	5,250		
障害者プラン推進経費	障がい者のためのくらしのしおりを作成する。	1,000	1,000		○
障害程度区分認定審査会運営経費	審査会は、障がい児（者）の自立した日常生活や社会参加に必要な障害福祉サービス給付を行うため、訪問調査による一次判定結果、特記事項、医師意見書、概況調査等をもとに障害程度区分の審査および二次判定を行う。	3,724	1,871		
特別障害者手当等給付費	在宅で重度の障がいのある人に手当を支給することにより、障がいのために生じる経済的負担を軽減する。	136,770	34,194		
精神保健対策事業	精神障がい者の社会復帰と社会参加を図るため、訪問支援、相談活動を行う。また、精神障がい者への理解を深めるとともに、市民の心の健康保持・増進のために医師や臨床心理士による講話会等を実施する。	2,158	0		
障害者福祉施設整備費補助金	重症心身障がい者を対象とした、重症心身障害者生活介護サービス施設の創設および消防法施行令の改正に伴うスプリンクラー設置義務が生じた施設への補助を行う。	114,828	6,247		
新事業移行促進事業	特定旧法施設が、生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援A・B型、施設入所支援への新体系事業所へ移行した月において、当該月の利用者数に応じて、事業所等に助成を行う。	430	108		

障害者福祉施設介護雇用プログラム推進事業	離職失業者等を有期雇用契約労働者として雇入れ、介護施設等(障害福祉施設含む)で働かせるとともに、介護資格取得のため養成講座を受講させ、ホームヘルパー2級の資格取得を目指す。	16,623	0		
進行性筋萎縮症者療養等利用者負担軽減事業	進行性筋萎縮症療養等給付事業の利用者負担額について、市町村民税非課税世帯にあたる受給者に対して急激な負担増を軽減するため所定額を給付する。	4,118	1,031		
心身障害者扶養共済制度掛金給付事業	秋田県心身障害者扶養共済制度に加入している低所得者の納付する掛金の一部を給付金として交付することにより、心身障がい者の生活の安定と福祉の増進に寄与する。	376	376		
障害福祉サービス事業運営安定化事業	障害福祉サービスについて、旧体系施設の事業基盤の安定を図るとともに、新体系移行後の事業運営を安定化させることにより新体系への円滑な移行を促進するため、従前報酬額の90%を保障し助成する。	25,981	6,496		
障害福祉等システム運用経費	障害者手帳の管理および障害者自立支援法に関するサービス受給者を管理する各種施策の事務効率向上を図る。	8,079	8,079		
地域自立支援協議会経費	相談支援事業等の地域の障がい福祉に関するシステムづくりについて協議する。	0	0		

3 障害者の地域生活の充実

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
コミュニケーション支援事業	聴覚、言語機能、音声機能等の障がいのため、意思疎通を図ることに支障がある障がい者に、手話通訳等の支援により意思疎通の円滑化を図る。	7,582	1,896		
ストマ装具給付事業	ストマ装具を給付し、身体機能を補完することで日常生活の向上を図る。	54,955	13,740		
移動支援事業	屋外で移動が困難な障がい者に対して、外出のための支援を行うことにより、地域での自立生活および社会参加を支援する。	6,060	1,517		
障害者通所サービス利用促進事業	生活介護事業所、自立訓練事業所等において行われる通所サービスの利用に対し、当該送迎に要する費用を助成するほか、短期入所利用者の送迎にかかる費用を助成する。	19,102	4,776		

重症心身障害児者通園事業	在宅の重症心身障がい児(者)に対し、通園により訓練や指導など必要な療育を行う重症心身障害児(者)通園事業の運営費を負担する。	696	696		○
障害児者日常生活用具給付等事業	在宅の重度障がい者に対し、日常生活用具を給付又は貸与し、日常生活の便宜を図る。	9,954	2,507		
障害児者日中一時支援事業	在宅の障がい児(者)の介護者が、介護できない場合に、心身障がい児(者)施設などを活用し、一時的に保護したり、生活訓練等の指導を行い、在宅での地域生活を支援する。	14,285	3,571		○
障害者保護費	障がい児(者)に自立支援給付(介護給付、訓練等給付、自立支援医療、補装具)を支給する。	3,300,397	828,867		○
身体障害者訪問入浴サービス事業	歩行が困難で、移送に耐えられない等の事情のある在宅の重度身体障がい者に対し、訪問により居宅において入浴サービスを提供し、在宅生活を支援する。	3,120	780		
成年後見制度利用支援事業	判断能力が不十分なため、財産の管理や契約の締結等の法律行為が困難な障がい者に代わり、法律行為を代行する成年後見制度の利用について支援する。	399	101		
相談支援等事業	障がい者やその介護者等の相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援、虐待の防止などのための関係機関との連絡調整や障がい児(者)の擁護のために必要な援助を行うとともに、療育指導を実施し、障がい児(者)の地域生活を支援する。	31,251	21,509		○
地域活動支援センター運営費補助事業	障がい者に対し、創作活動又は生産活動の機会の提供や社会との交流促進等の便宜を供与する地域活動支援センターの機能を強化し、障がい者の地域生活支援の促進を図る。	17,904	16,779		
精神障害者成年後見制度利用支援事業	成年後見開始の申立が困難な精神障害者に対して、成年後見制度の審判の請求に要する費用および後見人等の報酬の一部又は全部を助成する。	245	62		
精神障害者相談支援事業	障害者等の相談に応じ、必要な情報提供、助言およびその他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行う。	9,470	7,175		

地域活動支援センター事業委託経費	基礎的事業として利用者に対し創作的活動、生産活動の機会の提供や社会との交流促進等を行うとともに、地域活動支援センター機能強化事業を委託する。	22,324	15,574		
福祉ホーム運営費補助事業(障害福祉課)	居住を求めている障がい者に低額な料金で居住などを提供する福祉ホームに対し、運営費を補助する。	384	98		
福祉ホーム運営費補助事業(健康管理課)	居住を求めている精神障がい者に低額な料金で居住などを提供する福祉ホームに対し、運営費を補助する。	274	69		
精神障害者日常生活用具給付等事業	重度の精神障がい者に対し、頭部保護帽、火災警報機、自動消火器を給付し、日常生活上の安全確保を図る。	59	16		
精神障害者移動支援事業	外出時の移動の支援が必要とされる精神障がい者に、地域における自立生活および社会参加を促すため、外出の支援を行う。	180	45		

4 項 高齢者福祉の充実
1 高齢者の社会参加の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ 協働・分権	
				次世代 育成	
エイジフレンドリーシティ構想策定経費	市民を対象としたアンケート調査を実施し、高齢者にやさしいまちかどうか様々な視点で検証を行う。調査結果を報告書にまとめ、庁内関係各課ごとに課題に対する対応策を検討し実施する。	1,922	1,922		
いきいきサロン事業 (地域支援事業)	65歳以上の高齢者を対象に、軽スポーツ教室、健康教室等を開催し、高齢者が要介護状態になることなく、健康でいきいきとした生活を送れるよう支援する。	328	67		
いきいき長寿祝い事業	満99歳と満88歳の節目の年に、祝い品を贈り、長寿を祝福するとともに市民の敬老思想の高揚を図る。	14,919	14,919		
老人クラブ補助事業	秋田市老人クラブ連合会および単位老人クラブが行う高齢者の健康づくりの向上、社会奉仕活動、地域交流活動等に助成する。	15,877	11,443	○	
高齢者バス優遇乗車助成事業	満70歳以上の高齢者がバス利用時に使用できる1冊1,000円分の「高齢者専用回数券(ゆうゆう乗車券)」の購入に際し、1月あたり7冊を限度に、1冊あたり400円を助成する。	101,205	101,205		
敬老会補助事業	市内38地区の社会福祉協議会が主催する敬老会に助成する。	39,203	39,203		

いこいの家管理費	老人いこいの家3館および雄和農林漁家高齢者センターの管理運営を委託する。	55,158	53,211		
ふれあいプラザ管理運営委託経費	雄和ふれあいプラザの管理運営を委託する。	4,531	4,531		
御所野交流センター管理費	御所野交流センターの管理運営を委託する。	23,984	22,524		
高齢者健康づくりセンター管理運営委託経費	河辺高齢者健康づくりセンターの管理運営を委託する。	4,786	4,786		
総合福祉交流センター管理費	河辺総合福祉交流センターの維持管理を行う。	13,279	12,334		
老人福祉センター管理費	老人福祉センターの管理運営を委託する。	50,248	40,045		
老人保護措置費	65歳以上で、居宅において養護を受けることが困難な者を、養護老人ホーム等へ入所させるための事務費等およびやむを得ない事由による措置に係る費用を負担する。	364,893	316,959		

2 高齢者サービス提供体制の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
「食」の自立支援事業 (地域支援事業)	食事の調理が困難なおおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等の居宅を訪問して食事を提供し、安否の確認を行うとともに、健康維持・増進という観点からアセスメントを行い、高齢者の健康で自立した生活を確保する。	11,066	2,214		
いきいき長寿はり・きゅう・マッサージ費助成事業	後期高齢者医療保険の被保険者に対し、はり・きゅう・マッサージ受療券(12枚綴り1冊)を交付し、1回あたり800円を助成する。(医療保険給付による分を除く)	5,983	2,992		
緊急通報システム貸与事業	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に緊急通報装置を貸与し、急病や災害等の緊急時の迅速かつ適切な対応を図る。	29,510	29,510		
軽費老人ホーム事務費助成経費	収入階層区分に応じて生じる本人徴収額と、事務費基準額との差額を施設に補助する。	258,329	258,329		
高齢者プラン推進経費	高齢者プランに沿って、各種施策の推進を図る。また、3年ごとに高齢者プランを見直す。	227	227		
高齢者軽度生活援助事業	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に生活援助員を派遣し、日常生活上の軽易な作業の援助を行うことにより、自立した生活の継続を支援し、要介護状態への進行を予防する。	21,979	21,979		

高齢者生活管理指導員派遣事業（地域支援事業）	65歳以上のひとり暮らし高齢者等に生活管理指導員（ホームヘルパー）を派遣し、家事援助（調理、洗濯、掃除、買い物等）などの日常生活に対する指導、支援を行い、要介護状態への進行を予防する。	6,844	857		
高齢者生活管理指導短期宿泊事業（地域支援事業）	65歳以上のひとり暮らし高齢者等を一時的に養護する必要がある場合、養護老人ホームなどへの短期間の宿泊により、日常生活に対する指導、支援を行い、基本的生活習慣の確立が図られるよう援助し、要介護状態への進行を予防する。	260	33		
社会福祉法人秋田けやき会助成事業	中央地区老人福祉総合エリア内の特別養護老人ホームおよびケアハウスの経営主体である社会福祉法人秋田けやき会に対して、建設費借入金の償還金補助を行う。	77,602	77,602		
成年後見制度利用支援事業（地域支援事業）	認知症高齢者の自己決定の尊重と権利の擁護を図るため、民法で定める成年後見制度について、利用を援助する成年後見制度利用支援事業を実施する。	580	116		
生活支援ハウス運営事業	独立して生活することに不安のある60歳以上のひとり暮らし等高齢者に、住居の提供や各種相談・助言および介護・福祉保健サービスの利用に関する援助を行う。	13,197	12,681		
地域包括支援センター運営協議会経費（地域支援事業）	地域包括支援センターの設置・運営・評価に関する事項ならびに地域における多機能ネットワークの形成に関する事業等を地域包括支援センター運営協議会で協議する。	246	50		
地域包括支援センター運営事業（地域支援事業）	地域支援事業における包括的支援事業を社会福祉法人および医療法人へ業務委託し、日常生活圏域において10か所の地域型地域包括支援センターが高齢者等を総合的かつ包括的に支援する。また、地域包括支援センターと市が協働し、地域ケア体制の構築を推進する。	205,330	41,066		
地域包括支援センター運営体制強化事業	地域包括支援センターに相談支援の専門職のバックアップを行う事務職員等を雇用する。	6,316	0		

地域密着型サービス運営協議会経費	地域密着型サービスの事業者や設置基準、介護報酬等を設定することに伴い、指定、設定、取り消しに関するもののほか、地域密着型サービスの適正な運営を確保するため必要とする事項について、運営協議会で協議する。	322	322		
老人福祉施設振興事業	社会福祉法人が、社会福祉施設整備のために独立行政法人福祉医療機構から借り入れた資金の償還利子に対して補助する。	610	610		
老人福祉施設振興費補助金	社会福祉法人が、社会福祉施設整備のために独立行政法人福祉医療機構から借り入れた資金の償還元金に対して補助する。また、社会福祉法人河辺ふくし会が行った施設・整備に係る借入分の償還に対して補助する。	9,975	9,975		
老人福祉施設整備費補助金	ユニット型特別養護老人ホームの整備を行う。新規創設1か所50人定員。また、既存の認知症高齢者グループホーム（床面積275㎡以上）のスプリンクラー整備に対して助成する。	135,000	33,750		

3 高齢者の健康維持の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
後期高齢者健康診査事業	後期高齢者医療制度の被保険者を対象に健康診査を実施し、糖尿病等の生活習慣病を早期発見する。	45,512	2,440		
特定高齢者把握事業	要介護状態等となるおそれの高い特定高齢者を早期に把握するため、生活機能評価(健診)を実施し介護予防の効果的な取組につなげる。	87,360	10,920		
はつらつくらぶ事業 (地域支援事業)	一般高齢者に対し以下の介護予防教室等を行い、介護予防に対する取り組みを促すことで要介護状態になることを予防する。 ①水中運動等を取り入れた介護予防教室 ②地域施設を拠点とした介護予防教室（新たに中央地区で実施、開催地区11か所→12か所）	7,248	907		
健康づくり・生きがいづくり支援事業（地域支援事業）	秋田市社会福祉協議会を通じ、地区社会福祉協議会が、地域の実情に応じて、主に65歳以上の高齢者を対象に実施する軽スポーツ、趣味活動等の健康づくり・生きがいづくり事業に助成する。	13,000	2,600	○	

通所型介護予防事業 (地域支援事業)	特定高齢者に対し、通所による運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上の各プログラムを提供し、要介護状態等になることを予防するとともに自立した生活の確立を目指す。	6,187	775		
訪問型介護予防事業 (地域支援事業)	特定高齢者であって、閉じこもり、うつ等の心身の状況により通所形態による事業の参加が困難なものを対象に、保健師等がその者の居宅を訪問して、生活機能に関する課題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。	5,615	704		
介護家族健康教育事業	介護者に対する健康教育、自主グループの支援、通信文の発行を行う。	179	38		
介護予防健康相談教育事業	一般高齢者を対象に、健康教育や健康相談、ふれあい元気教室などの各種事業を実施する。	3,581	449	○	

3 節 市民の主体的な活動の実現
 1 項 市民による地域づくりの推進
 1 地域自治活動への支援

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
集会所類似施設建設資金貸付金	地域活動の拠点となる町内集会所を建設しようとする町内会に対し、その建設資金の貸付を行い、町内会財政の負担軽減を図る。(700万円を限度として必要資金の75%以内を貸付ける・2町内会)	11,000	0	○	○
集会所類似施設整備・建設費助成事業	地域自治活動の拠点となる町内集会所の新築、増改築および修繕に対して補助する。(建設費補助4件、設備整備費補助15件、設備整備費補助4件の補助を行う。)	5,660	5,660	○	○
地域審議会運営経費	河辺地域および雄和地域において、定例の地域審議会を4回開催し、地域住民の要望等を把握するとともに、その内容を市の施策に反映させるため、地域審議会の円滑な運営を図る。	2,178	2,178		

2 自治活動拠点の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
北部市民サービスセンター(仮称)整備事業	本体工事を継続するとともに、周辺道路環境整備や物品購入など開設準備を進める。	2,463,347	180,751	○	○
西部市民サービスセンター管理費	指定管理者と連携しながら、住民自治の充実を目指す地域の拠点施設である市民サービスセンターの適正な維持管理を行う。	47,944	47,191	○	○
コミュニティセンター等耐震診断経費	地震に対する安全性の向上を図るため、多くの市民が利用する施設である勝平地区コミセンの耐震診断を行い、必要に応じて補強設計を行う。	3,488	2,944		
	(繰越分)	6,229	6,229		
コミュニティセンター施設等大規模改修経費(繰越分)	老朽化の著しい東地区コミセンの利用者の安全確保と利便性を向上させるため、耐震補強を含めた大規模改修を実施する。	127,788	8,357	○	
コミュニティセンター等施設整備経費	コミュニティセンター等の利用者の利便と安全確保のため、各施設の修繕および備品等の整備を行う。	7,453	7,453		
西部市民サービスセンター地域保全費	地域に密接に関連する農道補修、法定外公共物水路・調整池・道路の小破修繕、公園の維持管理、街路樹の維持管理を市民サービスセンターが現場確認等を行い、修繕対応をする。	37,879	37,879	○	

西部市民サービスセンター地域振興費	地域における市民と連携して行う事業又は地域の市民が自主的に行う活動で、観光関連事業(雄物川フェスティバル補助金等)、街路関連事業(街路樹愛護会報償金等)、公園関連事業(公園愛護協力会報償金)、地域づくり事業(センターまつり支援)、地域子育て支援事業に関する取組に対して支援する。	20,915	19,197	○	
-------------------	---	--------	--------	---	--

2 項 市民活動の促進
1 市民活動の機会の拡充

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
地域いきいきづくり支援事業	地域課題の解決に取り組む、住民による主体的なまちづくり活動に対し、補助金を交付する。	3,500	0	○	○
地域愛形成事業	市民が自分の住む地域に愛着を持ち、自ら地域の課題に取り組む解決していく仕組みを構築するため、現在市が行っている事業等を対象に、市民から、事業の提案を募集する。	0	0	○	○
西部工業団地美緑アップ事業	西部工業団地の緩衝緑地について、西部工業団地内の企業等で組織された自主組織である「雄渾会」に、森づくりの計画策定と森を形作る各種樹木の植栽・維持管理を委託し、市民協働で団地の環境向上を図る。	1,197	1,197	○	

2 市民活動に参加しやすい環境づくり

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
秋田市民交流プラザ市民活動育成・支援経費	市民活動育成・支援のための講座および賑わい創出に取り組む。	2,260	1,360	○	○

5章 人と文化をはぐくむ誇れるまちづくり

- ・国指定名勝如斯亭庭園の維持管理を行うほか、全国山・鉾・屋台保存連合会秋田市土崎大会開催経費を補助するなど、貴重な文化資産の保存・継承・活用に努めます。
- ・千秋美術館において、展覧会を核に、美術館周辺で市民参加型の関連事業を実施する特別企画展を開催します。
- ・平成23年度に北東北3県で開催する全国高等学校総合体育大会の準備を進めます。
- ・ウラジオストク市の建都150周年およびブラジル秋田県人会の創立50周年を祝し、現地で開催される記念式典への参列を予定しています。
- ・放課後児童対策として、新たに河辺小学校、大正寺小学校および岩見三内小学校に児童室を整備するほか、老朽化が著しい保戸野児童館を改築します。
- ・市立全小中学校において、校長の経営方針に基づき、各校が主体的な教育活動を推進できるよう「学校きらめきプラン」支援事業を実施します。
- ・市内高等教育機関の連携を促進するなど、地域の発展に貢献できる環境整備を進めます。
- ・秋田公立美術工芸短期大学では、教育課程と環境の充実に取り組みながら、社会人教育の拡充に努めるなど、地域の発展に貢献できる環境整備を進めます。

5章にかかわる事業の予算額計

2,948,919 千円

(そのほか繰越分 872,730 千円)

		22年度予算額(千円)	21年度予算額(千円)
1節	文化の創造	522,177	523,363
1項	歴史資産の保存と活用	77,019	99,795
	1 文化財の保存と活用の促進	77,019	99,795
2項	市民文化の振興	106,845	100,743
	1 文化・芸術活動への支援と顕彰	8,182	8,044
	2 文化施設の整備	98,663	92,699
3項	スポーツ活動の推進	323,271	304,600
	1 スポーツ活動への支援	46,655	31,630
	2 スポーツ施設の整備・活用	276,616	272,970
4項	国際交流の推進	15,042	18,225
	1 国際交流活動の推進	14,522	17,705
	2 地域に根ざした多文化共生の推進	520	520
2節	教育の充実	2,426,742	2,520,219
1項	社会教育の充実	330,850	259,762
	1 学習機会の充実	87,915	93,650
	2 学習環境の整備	20,022	24,868
	3 青少年の健全育成の推進	222,913	141,244
2項	学校教育の充実	2,062,649	2,175,057
	1 幼児教育の充実	610,968	600,273
	2 小・中学校の教育の充実	775,887	790,667
	3 高等学校等の教育の充実	8,756	86,376
	4 教育環境の整備	667,038	697,741
3項	高等教育の充実	33,243	85,400
	1 高等教育の内容の充実	11,581	11,272
	2 高等教育の環境の整備	21,662	74,128

1 節 文化の創造

1 項 歴史資源の保存と活用

1 文化財の保存と活用の促進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
永年保存文書データベース化事業	永年保存文書等220冊を整理してデジタル化を行う。	663	663		
秋田市史収集資料データベース化事業	収集資料を収録したマイクロフィルムを整理し、業者委託によりマイクロフィルムのデジタル化を行う。	3,925	3,925		
全国山・鉾・屋台保存連合会総会開催経費	「全国山・鉾・屋台保存連合会」の総会開催費の一部を補助する。	2,000	2,000		
国名勝如斯亭庭園保存整備事業	如斯亭庭園を将来にわたって継承するために、保存管理する。	2,982	2,982		
遺跡事前発掘調査事業	宅地造成などの開発行為から埋蔵文化財を保護するために、事前発掘調査を実施し、調査報告書を刊行する。	1,500	600		
史跡秋田城跡保存・整備事業	史跡秋田城跡を保存・整備するために、以下の取組を実施する。 ①土地公有化(3筆、1,093㎡)進捗率70.4% ②発掘調査(第96、97次調査) ③環境整備(東大路西側造成) ④遺物保存処理(木簡20点、)	55,384	23,672		
地蔵田遺跡環境整備事業	復元集落の補修や各種体験教室の開催、パンフレット作成等の活用事業を実施する。	2,933	2,433		
特別天然記念物カモシカ食害対策事業	農地の食害防止に対して防護網と忌避臭袋を支給し、林地に対して忌避剤を塗布する。	4,000	1,334		
文化財保存事業補助金	佐竹家霊屋の保存修理事業費を補助する。また、重要文化財嵯峨家住宅、天徳寺、三浦家住宅の管理費を補助する。	3,632	3,632		

2 項 市民文化の振興

1 文化・芸術活動への支援と顕彰

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
石井露月顕彰事業	俳人・石井露月の功績を広く県内外に顕彰するため、全国俳句大会第52回秋田市短詩型大会を開催する。	655	655		
文化振興管理費	市民文化のつどい、文化振興審議会、文化の日記念式典を開催する。	3,200	3,140		
文化振興関係団体支援経費	秋田青少年オーケストラ・秋田の伝統工芸こども教室に事業費補助金を交付するとともに、秋田市芸術祭・秋田県美術展覧会を共催する。	2,250	0		

文化振興基金事業	秋田市文化振興基金の運用益を活用し、市民の文化活動に助成金を交付するとともに、前年度に、優れた作品を発表した個人・団体に秋田市文化選奨を贈る。	2,077	0		
----------	---	-------	---	--	--

2 文化施設の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
美術館企画展開催事業	国内外の優れた作品や、美術史上重要な作品による企画展2本を開催する。(魯山人の宇宙展、ストラスブール美術館所蔵 語りかける風景展)	16,824	9,144		
美術館特別企画展開催事業	「赤塚不二夫展～ギャグで駆け抜けた72年～」の開催と「(仮称)レレプロジェクト」など市民参加型の関連事業を千秋美術館周辺で実施する。	12,486	5,935		
美術資料充実経費	収集方針に従い、秋田蘭画をはじめとする郷土ゆかりの作品、その他岡田謙三等国内外の作家の優れた作品を購入する。	0	0		
教育普及事業及び調査研究事業	ワークショップ、講座の開催、美術関係図書や映像資料の充実を図る。また、基礎データを収集するための作家・作品調査、企画展や事業に関する打合せを行う。	703	703		
美術作品等取得基金積立金	積立目標額3億円を美術作品等取得基金とし、円滑かつ効率的に美術作品等を取得する。	195	0		
美術館施設整備等経費	築20年を経過した秋田総合生活文化会館・千秋美術館の経年劣化に対応するため、専用部および共用部の建物と電気・空調・衛生等設備の10年長期改修を行う。	51,544	51,544		
岡田謙三記念館および常設展開催経費	岡田謙三記念館のテーマ展示を含め、館蔵品による常設展を開催する。	3,440	2,640		
佐竹史料館企画展開催等事業	企画展の開催と教育普及事業を実施する。	2,304	1,904		
勝平記念館・関谷記念室展示経費	勝平記念館(年5回)・関谷記念室(年2回)の常設展を開催する。	625	625		
赤れんが郷土館企画展開催等事業	郷土秋田や勝平得之に関連する企画展(4回)や、教育普及事業として学習講座や赤れんが館コンサートを開催する。	2,615	1,349		
民俗芸能伝承館経常事業	民俗芸能の伝承と後継者育成のため、民俗芸能合同発表会などを開催する。また、民俗芸能・行事などの調査を行う。	1,017	991		

民俗芸能伝承館施設整備等経費	腐食と老朽化が著しい空調設備を計画的に更新する。	3,422	3,422		
文化会館自主事業	宝くじ文化公演「ヘヴンリー・クワイヤー・クリスマスコンサート」および劇団四季「こころの劇場」秋田公演を実施する。	2,027	555		
文化施設および文化資産ネットワーク推進事業	新屋地区を対象に、文化財イラストマップ作成に関わるワークショップ開催とマップ作成、散策会を実施する。	1,461	1,261		

3項 スポーツ活動の推進
1 スポーツ活動への支援

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
エンジョイスポーツ推進事業	市民が気軽に参加できるスポーツ教室を開催するほか、スポーツ振興基金を活用し、幅広い世代がスポーツを通じた健康づくりに取り組めるイベントなどを実施する。	4,509	509		○
国際大会出場者激励金	国際競技大会に出場する選手に対して激励金を交付する。	200	200		
市民スポーツ活動振興事業	身近で気軽にスポーツに親しむ環境づくりを促進するため、秋田市体育協会に委託し、スポーツ大会等の開催、スポーツ少年団の育成、地域スポーツ活動の普及振興事業を実施する。	14,118	14,118		○
体育振興各種補助金	東北大会または全国大会に出場する小学生、中学生および引率者に出場費の一部を補助する。	3,724	3,724		
スポーツ振興基金積立金	スポーツ振興基金の運用益を積み立てる。	278	0		
スポーツ振興マスタープラン策定等経費	新たなスポーツ振興プランを策定するための試案作成および、スポーツ少年団やジュニアスポーツクラブの活動支援を行う。	10,468	0		○
保健体育振興経費	学校体育施設開放事業管理指導員や各種スポーツ教室講師に対する謝金や、健康のつどい、ジュニア指導者養成セミナーを開催する。	6,535	6,535		○
平成23年度全国高等学校総合体育大会準備経費	平成23年度全国高等学校総合体育大会の北東北3県開催に向け、事前準備を進めるとともに、今年度開催の「美ら島沖縄総体2010」を視察する。	6,823	6,823		

2 スポーツ施設の整備・活用

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
体育施設管理費	スポーツ施設の維持・運営を行う。	270,903	232,512		
バスケットボール競技用備品購入経費 (繰越分)	利用者が安全・快適に利用できるように、経年の使用により劣化の著しいバスケットボールの競技備品を更新する。	65,625	65,625		
体育施設整備補修等経費 (繰越分)	スポーツ施設の安全確保と環境整備を図るため、老朽化が著しい、雄和B&G海洋センタープールろ過材の交換と水槽塗装を行う。	8,949	400		
八橋陸上競技場改修経費 (繰越分)	日本陸上競技連盟の公認更新検定に向け、摩耗したトラックの改修と、経年使用に伴い著しく劣化したメインスタンド観客席の防水工事を行う。	186,564	8,344		
体育施設環境整備事業	グラウンドや施設周辺の整地、清掃作業を行い、利用者が安心かつ快適に利用できる環境を整える。	5,713	0		

4 項 国際交流活動の推進 1 国際交流活動への支援

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
対外政策推進経費	ソウル定期便の運航継続やロシアとの定期貨物船航路開設、シーアンドレール構想等の対外案件において状況変化が生じた場合、当該経費を有効に活用し、迅速に対応する。	2,000	2,000		
友好姉妹都市交流推進事業	ウラジオストク市建都150周年記念行事への参加、パッサウ市演奏会の開催など、友好姉妹都市の特性をいかした各種交流事業を実施するとともに、交流成果の市民還元を図り、市民主体の国際交流を推進する。	7,646	7,646		
南米訪問団派遣事業	ブラジル秋田県人会創立50周年記念式典に参加するとともに南米各県人会との交流会、移住地視察等を通じ、移住者との交流を深める。	2,886	2,886		
国際平和推進事業	原爆資料展・講話会を開催するほか、市内小学校での平和の朗読会を実施する。	1,990	1,990		○

2 地域に根ざした多文化共生の地域づくり

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
地域国際化推進事業	外国人住民の日本語習得に対する支援として、語学ボランティア団体が協力して開催する秋田市日本語教室の開催経費を補助する。	520	520		

2 節 教育の充実

1 項 社会教育の充実

1 学習機会の充実

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・ 分権	次世代 育成
社会教育中期計画策定 経費	市民によるワークショップや パブリックコメントを実施 し、社会教育委員会を中心に市 民ニーズを把握したうえで策 定する。	282	282		
社会教育各種団体補助 金および負担金	社会教育各種団体が行う社会 教育振興に寄与する事業を対 象に補助金を交付する。	400	400	○	
生涯学習・社会教育推 進経費	市民のライフステージに応じ た現代的課題や地域課題に関 する学習機会の拡充を図るほ か、市民の学習成果を地域社 会の活性化につなげていく体 制づくりに努める。西部市民 サービスセンターを拠点とし た社会教育事業等を実施し、 地域における学習支援や地域 づくり活動支援の充実に努め る。また、子ども会の活動を 促進し、児童の健全育成を図 る。	3,913	3,913		○
勤労青少年ホーム管理 費	勤労青少年に対して、職業能 力の開発などの勤労青少年福 祉法に基づく教育事業を推進 する。	744	744		
自然科学学習館経常事 業	小中学生および市民一般を対 象に科学体験学習を実施す る。	5,658	5,658		○
女性学習センター経常 事業	女性の課題解決・エンパワ ーメントを内容とする講座等 の開催および関係団体等との 協働による学習活動を促進す る。また、創立30周年記念事 業を開催する。	1,447	1,447		○
太平山自然学習セン ター管理費	充実した小中学校や市民の研 修および主催事業が行えるよ う、受け入れ体制を整備する ため、施設・設備の保守や環 境の整備を行う。	64,660	61,092		
中央公民館経常事業	市民講座や各種学級、公民館 まつりを実施するほか、社会 教育関係団体との連携を図 る。	882	882		
土崎公民館経常事業	市民講座や各種学級、公民館 まつり等を実施するほか、社 会教育関係団体との連携を図 る。	868	868		
東部公民館経常事業	市民講座や各種学級および公 民館まつり等を実施する。ま た、40周年記念事業を開催す る。	1,271	1,271		
南部公民館経常事業	市民講座や各種学級、公民館 まつり等を実施するほか、社 会教育関係団体等との連携を 図る。	711	711		

北部公民館経常事業	市民教室や各種学級および公民館まつり等を実施するほか、社会教育関係団体等との連携を図る。	574	574		
河辺公民館経常事業	市民講座や各種学級、公民館まつり等を実施するほか、社会教育関係団体等との連携を図る。	633	633		
雄和公民館経常事業	市民講座や各種学級、公民館まつり等を実施するほか、社会教育関係団体等との連携を図る。	948	948		
明德館経常事業	市民への学習機会や情報提供のため、講座、講演会の開催や各種資料の展示会を行う。	2,704	2,704		○
明德館河辺分館経常事業	講座、講演会を開催し地域の生涯学習活動を展開する。	51	51		○
土崎図書館経常事業	各種講座、講演会を開催する。	782	782		○
新屋図書館経常事業	読書や学習の機会を提供するために講座、講演会の開催および各種資料の展示をする。	877	877		○
雄和図書館経常事業	各種講座・講演会を開催する。	510	510		○

2 学習環境の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ 協働・分権	
					次世代 育成
公民館補修等経費	市民の快適な社会教育環境を維持するため、老朽化した施設の維持修繕等について計画的に実施する	6,544	6,544		○
明德館図書資料整備経費	市民の求める文化、教養、調査・研究、趣味、娯楽等、多方面にわたる図書資料等を購入する。	10,655	10,655		○
明德館河辺分館図書資料整備経費	市民の読書や研究・調査に役立つ資料を充実させるために、図書等の資料を購入する。	252	252		○
雄和図書館図書資料整備経費	市民の読書や研究・調査に役立つ資料を充実させるために、図書等の資料を購入する。	795	795		○
土崎図書館図書資料整備費	市民の読書や研究・調査に役立つ資料を充実させるために、図書等の資料を購入する。	885	885		○
新屋図書館図書資料整備費	市民の読書や研究・調査に役立つ資料を充実させるために、図書等の資料を購入する。	890	890		○
明德館施設整備事業 (繰越分)	中央図書館明德館の外壁タイルの張替えや中庭の改修を行う。	46,736	46,736		
社会教育・体育施設災害復旧事業	災害発生後において社会教育施設の復旧を図る。	1	1		

3 青少年の健全育成の推進

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
子ども体験活動推進事業	公民館や学校施設等を活用しながら子どもや親子を対象にした各種体験活動を実施し、地域で子どもを育てる体制づくりを支援する。また、民間を含めた様々な子ども向け行事に関する情報提供を行う。	1,553	1,523		○
児童館等整備事業	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進するとともに情操を豊かにすることを目的に、全小学校区へ児童館等の整備を計画的に進める。	94,274	25,936		○
児童館運営体制強化事業	利用児童数の多い9施設に、安全管理員を1人増員し、職員3人体制とすることで、1人あたりの担当児童数の適正化を図り、きめ細かい指導を実施する。	9,233	6,184		○
成人の日記念事業	新成人の新しい門出を祝福する記念行事を実施し、新成人の責任と自覚を促す機会とする。	1,777	1,777		○
放課後子どもプラン児童受入促進事業	放課後子ども教室又は放課後児童クラブが設置されていない7未設置学区の留守家庭児童を、既設放課後児童クラブまで車で無料送迎する事業を委託し、放課後児童クラブを利用しやすい環境を整備する。	7,208	0		○
放課後子ども教室推進事業	39放課後子ども教室において、利用児童を指導・管理する児童厚生員兼安全管理員や、学習機会を提供する学習アドバイザー等を配置し、放課後の子どもたちに様々な遊び・体験・交流・学習の機会を提供しながら、安全・安心で健やかな居場所づくりを進める。	44,559	31,822		○
放課後児童健全育成事業	昼間、保護者のいない家庭の児童に生活と遊びの機会を提供する29放課後児童クラブの運営を、保護者会や社会福祉法人等に委託し、留守家庭児童等の健全育成活動を行う。	61,545	41,030		○
児童厚生施設等関係経費	各児童館等に遊びの指導を行う児童厚生員を2人以上配置し、子どもに健全な遊びの場・機会を提供する。	0	0		○
青少年センター管理費	市民一人ひとりが、自身の可能性を最大限に発揮できるような、青少年のための事業を推進する。	142	142		○

少年指導センター管理費	青少年の非行防止と健全育成活動による安全で安心な地域づくりを推進する。また、街頭巡回、環境浄化活動等を実施する。	2,622	2,622		○
-------------	--	-------	-------	--	---

2 項 学校教育の充実
1 幼児教育の充実

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
私学振興助成事業	幼稚園教育および私立学校教育の振興を図るため、秋田市私立幼稚園協会および協会に加入する幼稚園に対して補助を行う。	20,000	20,000		○
幼稚園就園奨励事業	希望するすべての幼児が幼稚園教育を受けることができるよう、保護者の所得状況に応じて経済的負担を軽減し、幼稚園への就園を奨励する。	590,968	304,121		○

2 小・中学校の教育の充実

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
「はばたけ 秋田っ子」教育推進事業	中学生が日頃取り組んでいる文化活動を発表し合う「中学校文化フェスティバル」や中学生が自ら企画し行動する「中学生サミット」を開催するほか、複数の学校が合同体験を実施する「学校群合同体験活動」を実施し、感動体験の充実を図り、豊かな感性をはぐくむ。	3,388	3,388		○
「心の教室相談員」配置事業	生徒が悩みや不安を気軽に話せる第三者的な存在として、中学校に「心の教室相談員」を配置する。	693	0		○
外国語指導助手活用経費	A L Tを19人とし、日本人英語教師とA L Tのチームティーチングによる授業を年35回実施する。	8,806	8,806		○
学校教育懇談員活用推進事業	7ブロックに分けた小学校45校、中学校23校に、学校教育懇談員68名を委嘱し、地域に根ざした教育推進、学校教育運営への支援等を行う。	952	952		○
「学校きらめきプラン」支援事業	校長の経営方針に基づく、主体的な教育活動を支援するための予算措置を行う。	30,000	30,000		○
学校給食用強化磁器汁椀整備事業	小学校4校、中学校2校の汁椀を強化磁器製に更新する。	8,672	8,672		○
小学校フッ化物洗口事業導入準備経費	市立小学校においてフッ化物洗口事業の具体的方法、期待される効果などに関する情報提供・意向調査を行うとともに、実際に使用する器具類を用いた説明会を開催する。	550	550		○

適応指導センター「すくうる・みらい」運営経費	適応指導センター(すくうる・みらい)を中心として、不登校児童生徒に対して集団に適應できるよう個別指導するほか、保護者・教職員に対する支援を行う。	3,189	3,189		○
特別支援教育推進事業	通常の学級に在籍する障がいのある児童生徒や、国籍を問わず日本語の理解が十分でない児童生徒へサポーターを派遣するほか、障がいのある児童生徒が長時間の学校行事に参加する際にサポーターを派遣する。	1,214	1,214		○
副読本関係経費	小学校における社会科、健康教育、安全教育に関する副読本「私たちの秋田市」「私たちの健康」を作成、「私たちの安全」「私たちの秋田県」を購入し、該当学年の全児童に配布する。	6,781	6,781		○
小学校外国語活動外部指導者派遣事業	小学校高学年における外国語活動に、市内在住の外国人（英語を母語とする外国人、英語圏の外国人）を外部指導者として派遣する。（1学級あたり6時間）	3,422	3,422		
学校指導関係経費	秋田市学校教育の基本方針「自立と共生をめざす学校教育の充実」の具現化を目指すための諸経費。	6,892	6,892		○
教育諸費各種負担金	秋田地域生徒指導研究推進協議会の活動に対し、負担金を交付する。	265	265		
健康教育推進関係団体事業費補助金	学校保健の振興と児童生徒・教職員の健康保持増進に寄与することを目的とした「秋田市学校保健会」が、目的達成のために実施する事業に対し、補助金を交付する。	161	161		○
小・中学校就学奨励事業	経済的理由等により就学困難と認められる児童生徒や障害のある児童生徒等の保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図る。	302,512	297,928		○
小学校スクールバス運行経費	河辺、雄和、太平、下新城地区において小学校スクールバスを運行する。	3,906	3,906		○
小学校安全事業	児童が学校管理下で負った疾病・ケガ等の補償を行うほか、教室等で発生した害虫の駆除を行い、健康で安全な学校生活を推進する。	50,739	9,263		
小学校給食事業	小学校45校の学校給食の運営を行う。	110,986	110,986		○
小学校教育団体・各種大会出場費補助金	児童が各種大会に出場する場合に補助金を交付する。	420	420		

小学校教師用教科書・指導書購入経費	小学校の教員が使用する教科書・指導書を購入する。また、特別支援学校用の教科書、指導書を補充する。	400	400		○
小学校通学支援事業	公共交通機関を利用し遠距離通学する児童の保護者に対して、通学に要する経費の負担軽減を図るため通学費の一部を補助する。	1,761	1,761		○
小学校特別支援学級新設経費	新設される特別支援学級において、児童の障がいに対応した教育を行うために必要な備品を購入する。	420	420		○
小学校保健事業	児童および教職員に係わる定期健康診断、学校飲料水・プール水の水質検査、就学時健康診断等、各種健診検査業務を実施する。	42,408	42,408		○
中学校部活動外部指導者派遣事業	各中学校の希望をもとに、専門的な技術を有する社会人を中学校の運動部および文化部に派遣する。	2,689	2,689		○
中学校補助教材購入経費	体育実技テキスト等、中学校における補助教材を購入し、中学校1年生に配布する。	2,867	2,867		○
中学校スクールバス運行経費	雄和、上新城地区において中学校スクールバスを運行する。	4,444	4,444		○
中学校安全事業	生徒が学校管理下で負った疾病・ケガ等の補償を行うほか、教室等で発生した害虫の駆除を行い、健康で安全な学校生活を推進する。	47,469	5,050		
中学校給食事業	中学校24校の学校給食の運営を行う。	56,489	56,489		○
中学校教育団体・各種大会出場費補助金	秋田市中学校体育連盟に対する事業費補助金および生徒が各種大会に出場する場合に補助金を交付する。	10,218	10,218		
中学校教師用教科書・指導書購入経費	中学校教師用教科書・指導書の購入を行う。	257	257		○
中学校通学支援事業	公共交通機関を利用し遠距離通学する生徒の保護者に対して、通学に要する経費の負担軽減を図るため通学費の一部を補助する。	1,166	1,166		○
中学校特別支援学級新設経費	新設される特別支援学級において、生徒の障がいに対応した教育を行うために必要な備品を購入する。	252	252		○
中学校保健事業	生徒および教職員の定期健康診断、学校飲料水・プール水の水質検査等、各種健診検査業務を実施する。	19,481	19,481		○
小学校図書充実経費	学校図書の蔵書整備を計画的に行う。	20,286	20,286		
中学校図書充実経費	学校図書の蔵書整備を計画的に行う。	19,537	19,537		

「人権の花」運動実施経費	「人権の花」運動を年間6校程度で実施する。	2,195	0		
--------------	-----------------------	-------	---	--	--

3 高等学校等の教育の充実

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
附属高等学院スクールカウンセラー配置経費	附属高等学院にスクールカウンセラーを配置し、不登校やいじめなどの生活上の問題で心に悩みを抱える生徒とその保護者等に専門的見地から対応する相談体制を充実させ	269	269		
御所野学院高等学校スクールカウンセラー配置経費	専門的見地から対応する相談体制の充実を図るため、臨床心理士資格保有者をスクールカウンセラーとして配置する。	269	269		
御所野学院高等学校保健事業	生徒・教職員の健康保持と学校災害に伴う給付を実施する。	1,385	625		
秋田商業高等学校スクールカウンセラー配置経費	不登校やいじめなどの生活上の問題で悩みを抱える生徒とその保護者等に、専門的見地から対応する相談体制を充実させるため、スクールカウンセラーを配置する。	403	403		
秋田商業高等学校保健事業	生徒および教職員の定期健康診断、生徒の学校災害に伴う共済等の業務を実施する。	6,430	0		○

4 教育環境の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ	
				協働・分権	次世代育成
秋田商業高等学校施設等改修経費	塗装の剥離等で傷んでいる昇降口壁面を補修する。	882	374		○
小中学校地上デジタル放送整備経費	東部・西部・南部地域の小中学校34校を整備する。	53,551	8,389		
教育委員管外視察研修経費	教育委員の他教育委員会視察に要する経費である。	292	292		
小学校理科教育設備整備経費	理科教育振興法に基づく理科設備および算数設備の整備を計画的に行い、設備の更新および現有率の上昇を図り学習環境を充実させるもの。	1,100	550		○
	(繰越分)	19,914	9,957		
中学校理科教育設備整備経費	理科教育振興法に基づく理科設備および数学設備の整備を計画的に行い、設備の更新および現有率の上昇を図り学習環境を充実させるもの。	400	200		○
	(繰越分)	6,301	3,151		
教育研究所経常事業	調査研究を実施し、教育関係刊行物等を作成する。	4,884	4,884		
教職員研修推進事業	多様化する教育課題に適切に対応できる指導体制の充実を図るため、体系的に研修を実施し、教職員の資質能力の向上に努める。	3,328	3,328		○

小・中学校増改築等事業	秋田北中学校の建設に伴う事後の家屋調査を実施する。	4,235	4,235		
小・中学校増改築等事業（繰越分）	牛島小学校（屋体）の改築、秋田北中学校の環境整備を実施する。	454,971	50,079		
小・中学校増改築等事業（河辺）	岩見三内小学校の校舎・体育館を建設する。	536,055	38,366		
小・中学校増改築等事業（雄和）（繰越分）	雄和中学校建設に伴う地質調査、基本・実施設計をする。	49,952	49,952		
小・中学校大規模改造事業（河辺）	岩見三内中の大規模改造を実施する。	61,621	2,997		
小・中学校耐震補強等事業（雄和）（繰越分）	戸米川小学校の屋体と音楽室の耐震補強工事を実施する。	22,869	51		
公立学校施設災害復旧事業	被災した学校施設の復旧を図る。	1	1		
附属高等学院教育設備等整備事業	教育設備・備品等の計画的な整備を図る。	689	689		○

3 項 高等教育の充実
1 高等教育の内容の充実

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ 協働・分権	次世代 育成
大学コンソーシアムあきた事業経費	大学コンソーシアムあきたと積極的に連携していく。	100	100		○
短期大学教務経費	学生の履修・成績管理、入学試験の実施、学生募集活動および学生の保健指導を行う。	11,181	353		○
卒業・修了制作展開催経費	卒業・修了制作展を開催する。	300	300		

2 高等教育の環境の整備

事業名	22年度事業内容	22年度事業費 (千円)	(うち一般財源) (千円)	重点・横断テーマ 協働・分権	次世代 育成
短期大学補修経費（繰越分）	アトリウム棟外壁補修、管理棟ゴミ置場改修、厚生棟機械室建具改修および外部舗装部分補修（講義棟および研究棟ピロティ）を行う。	10,849	10,849		
大学入試センター試験実施経費	大学入試センター試験利用入試を実施し、受験しやすい環境を整える。	1,014	0		
就職対策活動事業	卒業生の就職率向上のため、企業訪問を行い、就職用パンフレットを作成する。	5,417	5,417		○
短期大学教育設備等整備経費	教育内容の充実・強化のため教育関連設備・備品等の整備を図る。	15,231	0		○

第5 重点・横断テーマへの取組

重点・横断テーマは、本総合計画で位置づけた「優先的に取り組むべき重点的な課題」「複数の分野別将来都市像にまたがる横断的な取組が必要な課題」であり、「市民協働・都市内地域分権」「受益と負担の適正化」「次世代育成」の3つのテーマを設定しています。

これら3つのテーマに関して、昨年度の取組内容のほか、テーマの実現に向けた22年度の取組方針やそれに連なる主な事業を以下に掲載しました。

1 市民協働・都市内地域分権

(1) 理念

市民と市がそれぞれの責任と役割を分担し、お互いの特性をいかしながら地域課題を解決する市民協働・都市内地域分権※を推進します。

※市民協働……「市と市民が共通の目的を達成するために、協力して働くこと」

※都市内地域分権……「身近な行政サービスを身近な場所で提供することができる」、「地域の課題は地域で解決することができる」

(2) 21年度実施内容

①市民協働の推進

市民協働の推進に向け、以下の取組等を実施しました。

- ・平成20年度市民協働事例集の作成 ・職員研修の実施（4回）
- ・市民協働事例紹介パンフレットの配布
- ・各部局における具体的な取り組み（主なもの）
 - 各種計画・方針策定時の意見聴取（パブリックコメント・ワークショップ等）
 - 西部市民サービスセンター・コミュニティセンターの指定管理
 - 西部工業団地美緑アップ事業
 - 街路樹愛護会・公園愛護協力会等による活動支援

※成果

- 市民の意見を計画や方針に反映できる
- 情報を得る機会の拡充となる
- より地域に密着し、住民ニーズに則した公共施設運営ができる
- 地域の公共物に愛着を持てるようになる など

②都市内地域分権の実施

- ・5月7日に西部市民サービスセンターを開設し、西部地域で都市内地域分権をスタートさせました。
- ・地域いきいきづくり支援事業補助制度を創設し、地域の課題解決や個性を活かしたまちづくりを目指す地域団体等に対し助成を行いました。
- ・河辺、雄和両市民センターに道路・公園の小破修繕等の執行権限を移し、都市内地域分権を段階的に実施しました。

③市民サービスセンターの整備（市民協働・都市内地域分権の拠点施設）

- ・北部市民サービスセンターの建設工事に着手しました。

(3) 22年度取組方針

①市民協働の推進

- ・ 21年度の実施内容を基本とした取組を引き続き実施し、市民協働意識の醸成・市民協働の充実を図ります。
- ・ 市民協働の事例をまとめたパンフレットの活用などにより、市民への周知に努めます。

②都市内地域分権の実施

- ・ 平成23年度の開設を目指し、河辺、雄和両市民センターの市民サービスセンター移行の準備を進めます。
- ・ 北部市民サービスセンターでの都市内地域分権実現に向けた、北部地域での地域づくり組織の結成支援を進めます。

③市民サービスセンターの整備（市民協働・都市内地域分権の拠点施設）

- ・ 北部市民サービスセンターの建設工事等を進めます。

(4) 主な事業

- ・ 地域環境活動推進事業
- ・ 環境貯金市民還元事業
- ・ 緑のまちづくり活動支援基金関係経費
- ・ 自殺予防対策事業
- ・ 在宅子育てサポート事業
- ・ 北部市民サービスセンター（仮称）整備事業
- ・ 西部工業団地美緑アップ事業

2 受益と負担の適正化

(1) 理念

サービスを利用する人と利用しない人との負担の公平性を確保する観点から、受益者負担の原則に基づき、全庁統一的なルールを定め、各種行政サービスに係る使用料および手数料の見直しを行い、受益と負担の適正化を図ります。

(2) 21年度実施内容

使用料については、庁内の検討委員会において、平成17年度から19年度までの3か年度分の行政コストを計算し、管理原価および使用料の理論値を算出しました。

手数料については、全庁調査を実施し、その結果を基に庁内に検討委員会を立ち上げました。その中で、検討の視点や手法等について協議するとともに、分類や原価試算等の作業を行い、今後の検証に当たっての基本的な考え方を取りまとめました。

(3) 22年度取組方針

使用料については、その理論値を目安とし、各施設の個別事情等を勘案した上で、料金改定の可否を検討します。その結果に基づき、使用料の見直しが必要な施設を絞り込みグループ分けを行い、そのグループごとに順次見直しを進めていきます。

手数料については、21年度に庁内検討委員会で取りまとめた基本的な考え方に基づいて原価算定を行った上で、現行料金や事務処理手順の検証作業を進め、その結果により料金改定の必要性について検討します。

3 次世代育成

(1) 理念

「急速な少子化の進行」と「家族・地域を取り巻く環境の変化」に対応するために、「次代を担う子ども」と「子どもを育てる家族」を対象として、「子どもがたくましく健やかに育つ社会」「子どもを生み、育てることに喜びを感じることができる社会」への転換をめざします。

(2) 21年度実施内容

理念に掲げる社会への転換に向けて、法に基づく秋田市次世代育成支援行動計画（前期計画）において推進している事業のほか、児童虐待防止フォーラムの開催等の新規事業や、私立認可保育所・認定保育施設・幼稚園の保育士の増員による保育児童受入拡大支援を行いました。

また、前期計画の検証および市民ニーズ調査を踏まえ、平成22年度から26年度までを計画期間とする「秋田市子ども・子育て未来プラン（後期計画）」を策定しました。

(3) 22年度取組方針

実施計画における事業を基本としながら、秋田市子ども・子育て未来プランに掲げた「若者の自立支援」「若者同士の交流機会の拡大」「待機児童の解消」「ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた広報・啓発」「社会全体で子育て家庭を支えるしくみづくり」等の新規の施策にも取り組みます。

また、新たに設置された「子ども育成支援室」では、就学前までの児童に対する行政サービスの窓口の一本化や、子ども施策を総合的に行うセクションの設置等について検討します。

(4) 主な事業

養育支援訪問事業
若年者就業能力向上支援事業
介護雇用プログラム推進事業
修学一時資金緊急支援金交付事業
若者が創る出会いの場応援事業
秋田駅周辺まちづくりイベント支援事業
スポーツホームタウンにぎわい創出事業
ワーク・ライフ・バランス推進事業
ファミリー・サポート・センター病児・緊急対応強化事業
子育て家庭応援事業

第6 地域別整備方針

1 中央地域

(1) 地域の状況

人口
面積

74,511人 (22.9%)

約18.1km² (2.0%)

※人口は平成21年10月1日現在。また、人口と面積の数値の〔%〕は、全市域に対する地域の人口、面積の割合を表記している(以下の地域についても同じ)。

(2) 地域整備の方針

秋田駅周辺や千秋公園をはじめとする中心市街地の整備を進め、市の顔としての魅力向上とにぎわいの創出を図るとともに、多様な都市機能の集積など土地の高度利用の促進や公共交通の充実によるアクセス性の向上などにより、活力に満ちた都心軸を形成します。

(3) 主な取組・事業

章	事業名
1章 豊かで活力に満ちたまち	桜・つつじまつり事業
	ヤートセ秋田祭支援事業
	千秋公園整備事業
	中心市街地活性化基本計画推進経費
	中通一丁目地区市街地再開発事業
	中心市街地パーク・アンド・ライド推進事業
	中心市街地出店促進事業
	まちの駅推進モデル事業
	秋田駅周辺にぎわいづくり推進事業
	拠点センター民間テナント連携促進事業
	秋田駅周辺まちづくりイベント支援事業
2章 緑あふれる環境を備えた快適なまち	秋田駅西北地区土地地区画整理事業
	秋操駅南地区土地地区画整理事業(換地清算事務等経費)
	都市公園バリアフリー化事業
	配水ブロック化推進事業
	老朽配水管の更新事業等
	下水道管渠改築事業
	下水道管渠建設事業
	合流式下水道緊急改善事業
	街路事業 千秋久保田町線
	街路事業 外旭川新川線
	街路事業 泉外旭川線(泉工区)
	県施行街路事業負担金
	道路改良事業
	地下道改修事業
3章 健康で安全安心に暮らせるまちづくり	歩道消融雪設備整備事業(雪みち計画)
	融雪施設改良事業
4章 家族と地域が支え合う元気なまち	
5章 人と文化をはぐくむ誇れるまち	民俗芸能伝承館施設整備等事業
	文化会館改修事業
	八橋陸上競技場改修経費(繰越分)
	明德館経常事業
	明德館図書資料整備経費
	自然科学学習館経常事業

2 東部地域

(1) 地域の状況

人口 64,986人 (19.9%)
面積 約179.3km² (19.9%)

(2) 地域整備の方針

秋田駅東口を中心として都市機能の充実を図る一方、豊かな自然環境を保全し、生活道路などの整備、河川改修などにより、居住性の高いまちづくりを進めます。

(3) 主な取組・事業

章	事業名
1章 豊かで活力に満ちたまち	かんがい排水事業補助金 民有林振興対策事業
2章 緑あふれる環境を備えた快適なまち	秋田駅東第三地区土地地区画整理事業 大規模公園等維持管理経費（太平山リゾート公園等維持管理経費） 大規模公園等維持管理経費（一つ森公園維持管理経費） 配水ブロック化推進事業 老朽配水管の更新事業等 配水幹線整備事業 送配水施設整備事業 下水道管渠建設事業(太平・柳田地区ほか) 県施行街路事業負担金 バス交通総合改善事業（東部線）
3章 健康で安全安心に暮らせるまち	河川環境整備事業
4章 家族と地域が支えあう元気なまち	へき地保育所運営委託事業 コミュニティセンター施設等大規模改修経費（繰越分） コミュニティセンター等耐震診断経費（繰越分）
5章 人と文化をはぐくむ誇れるまち	太平山自然学習センター管理費 東部公民館経常事業 小学校スクールバス運行経費

3 西部地域

(1) 地域の状況

人口 36,753人 (11.3%)
面積 約82.4km² (9.1%)

(2) 地域整備の方針

地域の拠点として、新屋駅前に西部市民サービスセンターを整備するとともに、西部工業団地など産業基盤の整備や企業誘致などにより地域の活性化を図ります。また、豊かな自然をいかした良好な居住環境を形成し、都心部や隣接地域とのアクセスを整備することにより、地域全体の生活機能の向上を図ります。

(3) 主な取組・事業

章	事業名
1章 豊かで活力に満ちたまち	工業団地整備・管理費
	沿岸漁業生産振興対策事業
	民有林振興対策事業
	森林病虫害等防除事業
	水と緑の森づくり事業
	大森山公園整備事業
	大森山自然動物公園（仮称）基本計画策定経費
2章 緑あふれる環境を備えた快適なまち	し尿処理施設更新事業
	し尿処理施設運営費
	緑化重点地区整備事業
	新屋比内町市営住宅建替事業
	配水ブロック化推進事業
	老朽配水管の更新事業等
	下水道管渠建設事業
3章 健康で安全安心に暮らせるまち	幹線道路整備事業 割山南浜線
4章 家族と地域が支え合う元気なまち	西部市民サービスセンター地域保全費
	西部市民サービスセンター地域振興費
	西部市民サービスセンター管理費
	西部工業団地美緑アップ事業
5章 人と文化をはぐくむ誇れるまち	西部公民館経常事業
	新屋図書館図書資料整備費
	新屋図書館経常事業
	附属高等学院スクールカウンセラー配置経費
	附属高等学院教育設備等整備事業
	大学コンソーシアムあきた事業経費
	短期大学補修経費
	短期大学教育設備等整備経費

4 南部地域

(1) 地域の状況

人口 50,048人 (15.4%)
面積 約41.7km² (4.6%)

(2) 地域整備の方針

地域の拠点地区である秋田新都市の機能強化を促進しながら、南部中央線などの幹線道路や生活道路の整備、河川改修などにより既存住宅地の居住環境を高めるとともに、都心部や隣接地域とのアクセス整備により、地域全体の生活機能の向上を図ります。

(3) 主な取組・事業

章	事業名
1 章 豊かで活力に満ちたまち	工業団地整備・管理費
	新都市開発整備事業推進経費
	新都市産業区用地活用事業
	県営土地改良施設等整備事業負担金
	農地・水・農村環境保全向上活動支援事業
	民有林振興対策事業
2 章 緑あふれる環境を備えた快適なまち	環境衛生維持管理費
	大規模公園等維持管理経費(雄物川河川緑地等維持管理経費)
	配水ブロック化推進事業
	老朽配水管の更新事業等
	浄水場施設改良等
	下水道管渠建設事業
3 章 健康で安全安心に暮らせるまち	幹線道路整備事業 南部中央線
	河川改修事業
4 章 家族と地域が支えあう元気なまち	河川環境整備事業
	地域子育て支援ネットワーク事業
	御所野交流センター管理費
5 章 人と文化をはぐくむ誇れるまち	社会福祉法人秋田けやき会助成事業
	地蔵田遺跡環境整備事業
	南部公民館経常事業
	小・中学校増改築等事業

5 北部地域

(1) 地域の状況

人口 82,491人 (25.3%)
面積 約138.6km² (15.3%)

(2) 地域整備の方針

地域の拠点地区である土崎地区の都市機能を高めながら、周辺地区を緑豊かな住宅地として生活基盤の整備を進めるとともに、港湾機能を本市全体の活性化にいかすべく、陸路・空路の交通結節点とのアクセス向上を図ります。

(3) 主な取組・事業

章	事業名
1 章 豊かで活力に満ちたまち	県施行秋田港湾整備事業負担金 県営土地改良施設等整備事業負担金 中山間地域等振興対策事業 農地・水・農村環境保全向上活動支援事業 ふるさと農道緊急整備事業 民有林振興対策事業 森林病虫害等防除事業 桜・つつじまつり事業 土崎港まつり開催費補助金 みなとオアシス担い手育成事業 秋田市ポートタワー・秋田港振興センター管理運営経費 ポートルネッサンス21計画推進経費
2 章 緑あふれる環境を備えた快適なまち	北部地区墓地整備事業 斎場改築事業 配水ブロック化推進事業 老朽配水管の更新事業等 下水道管渠建設事業 合流式下水道緊急改善事業 金足農業集落排水事業 街路事業 土崎駅前線 J R土崎駅舎のバリアフリー化に対する支援（繰越分）
3 章 健康で安全安心に暮らせるまち	土崎消防署本署改築(繰越分)
4 章 家族と地域が支えあう元気なまち	地域子育て支援ネットワーク事業 へき地保育所運営委託事業 北部市民サービスセンター（仮称）整備事業 北部市民サービスセンター（仮称）維持管理経費
5 章 人と文化をはぐくむ誇れるまち	史跡秋田城跡保存・整備事業 北部公民館経常事業 土崎公民館経常事業 土崎図書館図書資料整備経費 土崎図書館経常事業 小学校スクールバス運行経費 中学校スクールバス運行経費 小・中学校増改築等事業

6 河辺地域

(1) 地域の状況

人口 9,558人 (2.9%)
面積 約301.1km² (33.2%)

(2) 地域整備の方針

恵まれた自然資源と交通の利便性をいかし、基幹産業である農業の生産性の向上、都市と農村の交流などにより観光や産業の振興を図るとともに、都心部とのアクセス向上に加え、生活基盤の整備による良好な居住環境を創出し、職住近接による地域活性化を図ります。

(3) 主な取組・事業

章	事業名
1 章 豊かで活力に満ちたまち	工業団地整備・管理費
	七曲臨空港工業団地振興事業
	県営土地改良施設等整備事業負担金
	民有林振興対策事業
	河辺・雄和地区体験型観光資源発掘事業
	観光施設維持管理経費
	観光施設整備等経費
2 章 緑あふれる環境を備えた快適なまち	河辺・雄和地区自然環境調査事業
	ごみ処理施設運営費
	焼却施設更新事業
	廃棄物発電事業
	新エネルギー導入推進事業
	河辺地域浄水場施設改良事業
	公共下水道管渠建設事業(河辺地域)
3 章 健康で安全安心に暮らせるまち	テレビ難視聴解消事業
	河川環境整備事業
	防雪柵等整備事業
	消防団用器具備品等購入経費
4 章 家族と地域が支えあう元気なまち	救急業務高度化推進事業(河辺・雄和)(繰越分)
	地域子育て支援ネットワーク事業
	河辺保育所(仮称)整備事業
	高齢者健康づくりセンター管理運営委託経費
	総合福祉交流センター管理費
5 章 人と文化をはぐくむ誇れるまち	地域審議会運営経費
	河辺公民館経常事業
	明德館河辺分館図書資料整備経費
	小学校スクールバス運行経費
	小・中学校増改築等事業(河辺)
	小・中学校大規模改造事業(河辺)

7 雄和地域

(1) 地域の状況

人口 7,490人 (2.3%)
面積 約144.5km² (16.0%)

(2) 地域整備の方針

秋田空港の有効活用を図り、国際教養大学や県立中央公園などの地域資源を活用するとともに、都市近郊型農業の振興や都市と農村の交流事業の推進、都心部とのアクセス向上や生活基盤の整備に努め、豊かな自然や田園と共生した快適で利便性の高い地域づくりを進めます。

(3) 主な取組・事業

章	事業名
1 章 豊かで活力に満ちたまち	県営土地改良施設等整備事業負担金
	中山間地域等振興対策事業
	農地・水・農村環境保全向上活動支援事業
	民有林振興対策事業
	ふるさと林道緊急整備事業
	河辺・雄和地区体験型観光資源発掘事業
	観光施設維持管理経費
	観光施設整備等経費
	大正寺おけさまつり開催費補助金
	河辺・雄和地区自然環境調査事業
2 章 緑あふれる環境を備えた快適なまち	雄和地域送配水管等整備事業
	橋りょう整備事業
	テレビ難視聴解消事業
	新たな難視聴地域解消事業
3 章 健康で安全安心に暮らせるまち	防雪柵等整備事業
	救急業務高度化推進事業(河辺・雄和)(繰越分)
4 章 家族と地域が支え合う元気なまち	地域子育て支援ネットワーク事業
	ふれあいプラザ管理運営委託経費
	地域審議会運営経費
5 章 人と文化をはぐくむまちづくり	雄和公民館経常事業
	雄和図書館図書資料整備経費
	雄和図書館経常事業
	小学校スクールバス運行経費
	中学校スクールバス運行経費
	小・中学校増改築等事業(雄和)

第7 19-21期計画の目標値変更箇所一覧

No	章	節	項	主	指 標	現況(策定時)	21年度目標	22年度目標	備考
1	1	1	4	3	青果部の取扱数量 水産物部の取扱数量 花き部取扱数量	68,041トン 28,016トン 35,425千本	56,500トン 21,500トン 35,500千本	58,800トン 22,500トン 35,500千本	
2	1	2	1	3	学校給食の地場産野菜の使用率	10.5%	15.0%	15.9%	
3	1	2	2	1	かんがい排水施設の整備箇所	30カ所	32カ所	34カ所	
4	2	1	2	1	事業系一般廃棄物(資源化物除く)の年間排出量	48,932トン	42,437トン	41,767トン	
5	2	1	2	2	市民一人一日あたりの家庭系ごみ(資源化物除く)の排出量	645g	563g以下	556g以下	
6	2	2	3	2	市設置型浄化槽設置基数	66基	306基	326基	
7	2	2	3	2	公共下水道普及率	84.3%	88.0%	89.0%	
8	2	2	3	2	水洗化率	82.8%	87.0%	88.9%	
9	2	2	4	1	外旭川新川線(八橋工区)(進捗率) 泉外旭川線(泉工区)(進捗率)	12.0% 0%	76.0% 5.0%	95.0% 15.0%	
10	2	2	4	1	割山南浜線(茨島工区)(進捗率)	0.0%	49.0%	84.0%	
11	2	2	4	2	川尻広面線(歩道整備率)	4.0%	75.4%	84.0%	
12	2	2	4	2	秋田環状線(電線共同溝整備率)	0.0%	98.9%	100.0%	
13	3	1	2	1	歩道消融雪設備整備延長 融雪施設改良箇所 防雪柵整備延長	2,782m(12～18年度) 7カ所(15～18年度) 8,372m(S63～18年度)	1,070m(19～21年度) 3カ所(19～21年度) 1,270m(19～21年度)	1,240m(19～22年度) 5カ所(19～22年度) 1,270m(19～22年度)	
14	3	1	2	2	除排雪機械貸し出し町内会数	40町内(15～17年度)	48町内(19～21年度)	52町内(19～22年度)	
15	3	1	2	3	市街地における堆雪場の確保	0カ所	5カ所	7カ所	
16	3	2	3	3	救急救命士の数	37人	41人	42人	
17	4	2	2	1	子ども未来センター事業参加者数	73,664人	115,000人	78,013人	※1
18	4	2	2	1	ファミリー・サポート・センター会員数	利用会員1,295人 協力会員252人	利用会員1,400人 協力会員400人	利用会員1,424人 協力会員301人	※1
19	4	2	3	1	就労移行支援の利用者数	0人	60人	42人	※2
20	4	2	3	3	居宅介護サービス提供量	3,553時間/月	5,013時間/月	4,521時間/月	※2
21	4	2	3	3	グループホーム利用者数	78人	151人	120人	※2
22	4	3	1	1	地域づくり組織の結成数	0組織	1組織	4組織	

※1 次世代育成支援行動計画後期計画の平成22年度目標数値による見直し

※2 第2期秋田市障害福祉計画策定による見直し